京城日報

二十三日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

總督告辭

二十三日舉行したる京城高等普通學校及び養成所模範科並に普通學校卒業式に於て長谷川總督の卒業生に對して與へたる告辭左の如し

京城高等普通學校卒業生諸子

諸子志を立て、本校に入りしより學を修め行を砥き茲に本校所定の課程を卒り各其の志す處に進まんとす寔に賀すべきなり

惟ふに諸子の向ふ處同じからずと雖も社會の中堅となり國家の隆運に資するに至りては皆其の軌を一にせざるべからず今や世運日に進み文物年と共に新なり諸子須らく勅語の旨趣を奉體し誠實事に當り勤勉業に服し常に衆人の儀表となり以て本校教養の效果を擧げんことを期すべし

養成所及び師範科卒業生諸子

諸子は是より出で、教育の任に當らんとす宜しく朝鮮教育令の旨趣を體し誠實以て子弟を教化し親切以て郷黨を啓發し實踐躬行常に衆人の儀表となり以て國家の期待に反かざらんことを要す

普通學校卒業生諸子

諸子は年齒幼にして前途遼遠なり益々德を研き行を正うし以て忠良なる國民たらんことを期すべし

○獨軍莫市包圍か 露政府更に移轉

獨墺軍はカルコフより五時間の道程にあるスーミーを占領し又ペトログラード莫斯科間鐵道沿線のドニー附近に前進中なり是等の事實は講和條約の成立に不拘獨軍が莫斯科を包圍せんとするものに非ざるやの疑惑を起さしめつゝあり、若し獨軍の軍事行動にして猶繼續せば政府はサラトフ或はニジニノブゴロドに遷さる可し(倫敦電報)

○大戰と日本の勢力 倫敦タイムス紙所論

タイムス紙所論に曰く『多年支那に於て獨逸の手先を努め居たるザルツマンは機關紙フオシッセ ツアイツング紙上に於て、今次の大戰は日本をして瞬時の間に拔く可らざる勢力を作らしめ尠く共今後二十五年間は偉大なる勢力を保ち得べしと記し且曰く、日米兩國間の敵意は消散し、日英同盟は愈々鞏固となれり、尚獨逸は世界に於て全く孤立せりと』(倫敦電報)

○獨逸飛行船通過

二十日ボートサイドの上空を獨逸飛行船北東に向つて通過せり出發地及び行先不明なり(倫敦電報)

○內田大使著釜

內田大使一行の搭乘せる特別急行列車は二時間半遲れ廿三日午前八時半著釜聯絡船に接續する能はざりし爲め釜山府山川書記の案內にて東萊に赴き午後歸釜市中視察の上同日夜發の聯絡船櫻丸にて歸東の途に就く豫定なり(釜山電話)

◉總督卒業式臨場

長谷川總督は廿三日午前十時京城高等普通學校卒業式に臨場卒業生に對し別項の如き告辭を與へたり

◉再び浦鹽禁輸令

二十二日朝鮮郵船會社に達せる浦鹽電報に依れば同港稅關は二十一日再び輸出入禁止令を出し即日實施せり但し輸出は北滿洲產通過荷物には適用されざるものなりと又沿黑龍江省除外例以前此れが許可手續に關しては目下稅關より本省に照會中なれば返電を見る迄當分從前通りに取扱ふべく同稅關從業員は豫て賃銀割增要求中の所遂に容れられざるを以て近く同盟罷業に移るべき模樣なるも差當り荷役には差支へなき見込なりと

◉市場問題と各地市場狀況(二)

▲哈爾賓市場 哈爾賓の市場は最も參考に資すべき價値あり該市は其の市勢稍々京城に髣髴し且つ新に建設せられたる都市なるを以て大に今日の京城と類似せり同市帝國總領事館よりの報に據れば該市場は市の所有にして市役所直接之を監督し日用貨物一切を茲に求め得るの組織とし建築及び萬端の施設も進步せる樣式を塑りたるものなりと

▲香港市場 香港にては約半哩の距離に二十個の市場を有し播管補市場最も古く泰瀛市場最も新らしく就中規模の最も大なるを中央市場とす中央市場は建築物の長さ三百三十呎幅百五十呎の二階建にして建築費二十五萬弗を要せり其の經營は香港政廳の發布したる市場令に準じ皆個人又は私的營利會社の所有にかゝるものなり市場令とは公衆衛生及び建築令中に包括せらるゝものにして其の第一條に依れば市場に於て販賣するものは鳥獸魚菜及び果實等食料品に限定せられ其他の貨物を取扱ふを禁せられ居るが如し

▲天津市場 天津日本人租界公設市場は明治三十六年の創立に係り明治四十一年に改築居留民團の所有に屬す敷地三百六十九坪建坪二百二十三坪の木製平家建にして建築費銀四千八百元市場內を二十二區に劃し市場規則を發布して之を監督す販賣物品は魚鳥獸肉家禽野菜等の食用品を原則とし其他は租界局の許可を要するものなり

▲青島市場 青島は獨逸人經營時代に稍々完備せる市場を有せしが邦人之を占領せし以來更に宏大なる市場を必要とし工費銀十六萬四千六百元を投じ煉瓦二階建總坪數五百二十坪(外に地下室四百坪)を建築する事とし昨年十一月既に工事に著手し本年一月基礎工事を終り其の完成は本年九月の交と聞く販賣物品は魚類肉類野菜等の食料品を始めとし日用必需品一切にて市場には四方に出入口を設け內部は左右に通路を設け五十餘軒の賣店を置き階上を物品陳列室及び休憩所に充て便所電話兩替等は便利の場所に設け尙ほ露店市場用として千坪弱の廣場を控ふ而して露店市場の廣場は將來增築の場合に備ふる所にして當局の希望は東洋一の名に恥ぢざるものたらしむるに在りと云ふ

◉化博出品物(引續)

滿鐵京城管理局にては朝鮮より大阪市天王寺公園に於て開催せる化學工業博覽會への出品物に對し運賃の低減を爲す事となしたるが右は平壤、鎭南浦、南大門、元山、仁川、群山、木浦、大邱、馬山驛及び大阪衙扱所、天王寺驛との相互間に於ける大貨物扱(速達便扱を除く)に對し朝鮮線內規定運賃の二割引とせり割引期間は搬入は三月十五日より五月十五日迄搬出は六月十六日より七月十五日迄にして本貨物に對しては其の運送狀貨物運送通知書記事欄に『化學工業博覽會出品物』と記入すべしと

◉組合區域擴張か

京城學校組合は京龍在住の內地人が每年三十餘萬圓を投じ八小學校一高等女學校を經營維持しつゝある外私立技藝學校を補助し且つ時勢の進步と就學兒童の激增に隨ひ二箇年每に一小學校を設立せざるべからざるにも拘はらず府隣接地たる高陽郡、始興郡、富川郡、坡州郡等に於ける面里在住者の子女百十二名が現在京城の組合學校に通學するあり今後益々此等府外通學生徒增加の趨向あるに就ては組合議員及び府當局者等に於ても種々考慮を費す所ありしが組合外の入學希望者を一切拒絕するは一面國家教育の本旨に戾り他面京城市民の繁度にも關する問題なるを以て附近面里の入學希望者を從來通り收容するを根本方針とし經費負擔の關係上此際京城學校組合の區域擴張を實現すべしとの意見を懷くもの多く多數の意見略々之に一致せるを以て遠からず具體的成案として發表せらるゝに至るべしと觀測さる

本紙定價 一部金二錢五厘 一ケ月金五十五錢 …
廣告料金 …
發行所 京城太平町通一丁目 京城日報社 …
印刷人 小川三之助 …

◉辭令

二十二日附左の通り辭令ありたり

李王職贊侍 劉 爀
任李王職事務官 敍高等官五等二級俸下賜

李王職贊侍 李 聖默
任李王職典祀 敍高等官六等一級俸下賜

李王職事務官 朴 胄彬
任李王職贊侍 敍高等官六等二級俸下賜 李太王附を命す

李王職典祀 趙 志鎔
任李王職贊侍 敍高等官八等八級俸下賜 李太王附を命す

李王職事務官 尹 世鏞
儀式課勤務を命す

李王職事務官 劉 □燦
會計課勤務を命す

李王職典祀 李 聖默
孝景殿勤務璿源殿勤務を命す

◉燈臺建設

江原道注文津端に燈臺を建設するの件三月二十五日總督府官報を以て告示さるべきが其位置等左の如し

▲位置 注文津端注文津山上、北緯三十七度五十四分二秒、東經百二十八度四十九分五十三秒
▲燈質 群閃紅白光
▲光達距離 晴天の夜十七哩

◉三角航路と仁川

滿鐵の經營に係る大連上海間航路を延長し仁川港に寄航せしむる所謂三角航路開始の件に就き仁川商業會議所にては此程總督府に稟請書を提出せり

東京より 在京 ○○記者

獨逸東漸と極東問題 出兵反對論に就て(中)

○次に吾人の排せざる可からざるは日本の出兵が却て露獨の親密を促すの動機と爲るべしと云ふ說是れ也。

○露國の過激派は、元來、親獨派を首領とし、殆ど其の大部分を擧て親獨派ならざる無し。彼の過激派政府が、聯合國の協約、宣言を遂觀して獨逸と單獨講和談判を開始し、而かも其の屈辱を意とせず講和條約に調印し、之を批准するに至りたるは是れ其の本志、親獨に在り。獨逸と和して、親密を買はむとするに在りしを知るべく、又た獨逸に賴りて、目前の平和を偸まむとするに在りしを知るべし故に我が帝國にして出兵するも、出兵せざるも、露國過激派が獨逸と親密的關係に在るは事實にして露國過激派の親獨政策は、日本の出兵問題とは、何等の交涉なきや亦疑ひを容れず。然るに、論者或は、日本の出兵が露國をして親獨的傾向に趨かしむべしと云ふが如きは、極めて皮相の觀察にして一瞥に値せざるの說也。而して吾人の恐るゝ所は、獨り彼の露國過激派のみに止まらず、善良眞摯なる露國の民衆が勢の迫る所と爲り、滔々相率ゐて親獨的傾向を帶ぶるに至らむこと、是れ也。吾人が出兵の急を叫ばざるを得ざる所以の一は、其の禍を未然に制し、露國を救濟せむが爲めのみ。

○次に吾人が排せざる可からざるは、獨逸が全力を西部戰線に傾注せむとしつゝあるを以て勢力東漸の虞無しと云ふの說、是れ也。成程、獨逸が、西部戰線に對し、攻勢的準備に汲々たるは事實にして、此の攻勢的運動が世界大戰の關ケ原たらむとするも、未だ知る可からずと雖も、彼の獨逸なるものは決して一方のみに膠著するものにあらず。對露政策著々成功し、殆と全露を擧て其の羈縻中の物たらしめたる際に於いて、其の效果を收むるに躊躇するものにあらず。獨逸が其の全力を西部戰線に專注するが爲に、對露政策、東漸政策を閑却すべしと思惟するが如きは甚しきもの也。而かも況んや西部戰線にして萬一獨逸の捷利に歸せむか、其の餘力を以て東邦に侵入し來るべきは必至の勢なるに於てをや。吾人が切に我が國民の警戒と猛省とを促さゞる可からざる所以のものは、即ち此に在り。

◉最近捕鯨狀況

二月中に於ける全南大黑山島捕鯨狀況を聞くに前月より天候打續き氣溫昇上したる結果捕鯨船の出動容易にして相應の捕獲を見たり即ち二月上半期は十頭下半期は六頭にして上半期は餌飼を食したるもの稀なりしも下半期の大部分は之を食せるより察するに漁期到れるも鯨族尙ほ機敏にして捕獲意の如くならず一方漁場を見るに昨年一月は大黑山島を距る平均四浬二週二月は平均十一浬七哩にして本年は一月に於て平均十三浬九、二月は平均二十浬入なるは尙ほ同島附近に餌料乏しき所以なるべし而して之を昨年同月に比するに捕獲數同數にして種類は長鬚のみなりしが二月十四日一頭の座頭鯨を獲たるは本漁場に於て最初の獲物なりき前記の如く二月中十六頭を獲たるが一月以來累計二十八頭にて昨年の一頭を加ふれば漁期以來累計二十九頭に達し三月に入りては一層好況なる如しと

◉仁川商議評議員會

仁川商業會議所にては廿三日午後七時同所樓上に於て第七回評議員會を開き大正七年度豫算案を附議(仁川)

◉京畿稚蠶飼育狀況

京畿道內に於ける大正六年中の共同稚蠶飼育狀況を聞くに共同飼育に於ける稚蠶掃立枚數は春夏秋蠶の三期に於て戶數六千百九十八戶蠶種掃立枚數九千六百五十二枚此の收繭額二千三百一石即ち共同飼育一戶當りの收繭量は三斗七升一合の割合なるが更に蠶種一枚當りの收繭量は二斗三升八合の計數を示せり而して此の繭販賣價額は一千六百三十三石にして價額十萬四千百二十圓を算せるが更に此の經費を算すれば九千四百六十八圓、補助金五千百三十圓即ち飼育一戶當りの經費は一圓五十二錢八厘にして收繭額に對する販賣額の割合は七割一步を示せりと

◉京城中學轉入學

近來朝鮮內及び內地中學より京城中學へ轉校希望者頗る多きが聞く處に依れば第二學年に於て僅かに數名の缺員あるのみ右は來る四月九日志願者に對し試驗を行ひ轉入を許可する由なれば希望者は此際至急申込まるべしと

◉阪谷男行日程 二十五日朝入京

北支那財政顧問阪谷芳郞男は二十二日午前八時三十分東京出發渡支の途に就きたるが途中大阪に立寄り二十五日朝入京の豫定なるが日程左の如し

▲三月二十四日午前下關發夜釜山著北行▲二十五日午前九時二十五分京城著(一泊)▲二十六日午前九時五十分京城發▲二十七日午前奉天著同日午前奉天發▲二十八日午前北京著

▲歡迎會

二十五日入京すべき阪谷男の爲め官民有力者發起となり同日午後六時半朝鮮ホテルに於て歡迎會を開催する由なるが會費五圓贊成者は鮮銀不破秘書役の許迄申込まれたしと

◉湯化龍氏來京 林長民氏同行

前支那內務總長湯化龍氏は二十四日天津出發日本視察の途に上るべく途次京城に立寄り氏と行を共にすべき前法制局長林長民氏の二十七日北京出發京城到著を待ち相攜へて東上すべしと

◉松川中將巡閱

既報の如く松川駐劄軍司令官は南鮮部隊第一期檢閱視察の爲左の日程を以て軍高級參謀山本中佐及び同副官野津大尉を隨へ廿四日午前八時五十分龍山發列車にて巡閱の途に就くべし

▲二十四日午前八時五十分龍山發大田を經午後一時十分備城著備城旅館投宿▲二十五日午前九時備城發同九時三十分大田著大田部隊二年兵第一期檢閱觀察し中川旅館投宿▲二十六日滯在同上▲二十七日午後一時大田發論山を經て同三時四十分扶餘著扶餘旅館投宿▲二十八日午前九時三十分扶餘發大田を經午後十時十分大邱著唯家旅館投宿▲二十九三十日滯在大邱部隊第一期檢閱觀察▲三十一日午後一時二十三分大邱發天安を經て同七時十分溫陽著溫陽旅館投宿▲四月一日午前十一時二分溫陽發午後二時四十分龍山著歸任

◉市川參謀長巡視

駐劄軍參謀長市川少將は重砲兵大隊檢閱視察並に昌寧(演習場)鎭海(狀況)東萊(陸軍轉地療養所)等視察の爲軍醫副官古城大尉を隨へ七日間の豫定を以て二十五日夜龍山發南行すべし其の日程左の如し

▲二十五日午後七時五十分龍山發▲二十六日午前二時五十分大邱著唯家旅館投宿昌寧演習場視察を經へ馬山著望月旅館投宿▲二十七八日滯在 重砲兵大隊第一期檢閱視察▲二十九日午前八時馬山發鎭海視察を了へ午後七時釜山著大池旅館投宿▲三十日午前中釜山視察午後東萊へ▲卅一日午前九時東萊發釜山を經て午後八時五十分龍山著歸任

◉谷田少將南行

入京中なりし陸軍運輸部本部長谷田少將は二十三日午前八時四十分發列車にて木浦に向ひたり

◉有馬司令長官

有馬第三艦隊司令長官は二十三日朝元山より釋王寺に赴けり

◉眞野總長著發

九州帝國大學總長工學博士眞野文二氏は旅順行の途次二十二日夜入京朝鮮ホテルに投宿したるが翌廿三日午後一時水原へ向け出發同日夜九時南大門通過北行す可し

◉松永長官下仁

松永京畿道長官は弓削學務課長と共に仁川各中等學校卒業式臨席の爲め二十三日午前十時三十分著列車にて下仁せり

◉關屋局長訓示

京城中學校附屬臨時教員養成所今期卒業生三十九名は二十三日午前九時同所職員引率の下に總督府に抵り第二會議室に於て關屋學務局長の訓示を受けたる後府內を參觀して解散せり

◉ペリー博士來京期

米國外國傳道會社東洋視察員ペリー博士一行は四月五日夜來京三日間滯在布教の狀態を視察する由なるが一行はペリー博士の外ボモナ大學校長ブレスデール博士、同會幹事ベル氏同會派遣前橋在住宣教師ペッドレー博士及び日本組合教會幹事牧野虎次氏等なりと倘へり博士は三十年前我國に在住同志社、病院設立、慈善事業、監獄改良等に盡力されたる人なり

◉小田榮氏

曾て露國各地より、露國革命當時の通信を本社に寄せし在大連の小田榮氏は先般來商用を以て來京志岐組に滯在中なるが既に用向も略ぼ了へたれば數日內に出發歸還す可しと

◉長野縣視察團

長野縣技師久根賀藏、同縣上田蠶種株式會社員佐藤瀰三七、同縣小縣郡蠶種同業組合幹事尾崎彥四郞、同臼井喜太、同倉澤運平の五氏より成る鮮滿蠶業視察團一行は二十一日午後一時十八分大邱著泉屋旅館に投宿し廿一日、廿二日の兩日大邱及び達城郡に於ける蠶業狀況を視察し同日午後一時二十三分大邱驛發列車にて水原に向ひ出發せり

◉通學乘車證

滿鐵京城管理局にては四月一日以降發行すべき三等定期通學乘車證は職用常用乘車證を代用し其右肩に『通學』の印を押捺したるものを使用すと

◉朝鮮藥學會例會

朝鮮藥學會にては二十四日午後七時より旭町二丁目救世會上山岸天佑堂試驗部に例會開會樋下田氏の『京城の水』片山氏の『滿洲に於ける化學工業』吉木氏の『大邱大田の藥令市』其の他の講演ある由

◉淑明高女卒業式

私立淑明女子高等普通學校にては二十三日午後一時より卒業式を擧行し宇佐美內務部長官臨席祝辭を朗讀せり

◉中井錦城氏招宴

錦城中井喜太郞氏は此程入京巴城館に滯在中なるが二十三日午後六時花月に在京新聞通信雜誌社代表者を招待し饗宴を開くべし

◉湖南日報解停

十九日發行停止を命ぜられたる湖南日報は二十二日解停の命に接せり

□電報延著

東京方面よりの電報は平素より著しく輻輳延著に付き本紙締切迄に不著の分は明朝刊に掲載すべし

人事消息

▲中村與資平氏(建築技師) 二十二日夜大連に出張
▲野口孜郞三氏(總督府技師) 二十一日より江原道准陽郡へ出張
▲森勇三郞氏(同技師) 二十一日より東京、京都、大阪、佐賀、長崎、愛知の三府三縣へ出張せり往復一箇月の豫定
▲三井久陽氏(京城監獄典獄) 二十三日より平壤へ出張
▲鈴木亨氏(佐世保海軍大主計) 二十三日午前入京笑鬪旅館へ
▲小杉平藏氏(無煙炭坑技師) 二十二日午前入京不知火へ
▲フレンチ大佐(英國將官) 二十三日夜大邱より入京

九州要地歷訪(五) 門司にて 別府生

◇門司と下關

◆歐洲戰亂以來北九州の工業的發展顯著なるに伴ひ、其の製品の積出地たり、而して又原料品の輸移入地たる門司及び下關の市況が各方面でも漸次好況を呈し、財界膨脹目覺しきものあるは當然と存せられ候。

◆其の一例として手形交換の數字を見る、關門の手形交換所は合同して門司第卅三銀行樓上に行ひつゝあり、其の戰爭開始の第一年たる大正三年には交換總高一億五千萬圓に過ぎざりしが、其後四五の兩年を經過したる大正六年は二億四千五百萬圓の數字を示し、乃ち約二倍半と成り居れり以て一般の狀勢を窺ひ得べしと存じ候。

◆門司には大會社の支店出張所並に法人組織の商店多く、個人の有力なる貿易商は必らずしも多數と云ふ可からざる如し、之れに反し下關は粒揃ひの商人多年の勢を維持し、而して孜々として其の擴張を圖りつゝあるに似たり。

◆門司の人は、暖簾が古い丈けもよし、門司がいかに活動せんとするも、下關の方商況も活氣を帶び、是等下關の古い暖簾を割取せる事は仲々困難なりと申す、然も下關の貿易商は守舊的消極的で振はぬ、又新進の商店や、新に來つて店舖を構ゆる者あるも、所謂有力者組は殆んど結束して苟め又口を利かせぬ傾向あり、之れに反し門司は何等さる傳習的の常套の點なく、商業界は自由にして奔放なり、それ丈け門司の方活力横溢せりと稱し居り候。

◆商取引の數字、其の程等に至つては、門司は遙に下關を凌ぐべし、然もそは三井物產の如き鈴木の如き三菱の如き有力商店、貿易上の便宜より本據を門司に置けるためなるべく、その第一流若くば第二流を除けば除は殆んど問題にならざる如し、然も下關の商賣は少數者の獨占に非ず、櫛比せる貿易商により普遍的に行はれ居り、それだけ、市街として見れば下關の方內容も充實せるらしく見ゆと稱し得べき乎。

◆北九州にある數日、此間豫想外なる事は、暖氣が京城と殆んど差なき點なり、小生は出發前『南に暖かであらう』と速斷し、春の外套、春のシャツを持參せるに此の地方の人は尙ほ冬シャツをつけ、襟卷を用ひ、毛皮の外套を着和服の如き重ね著をなしつゝあり、小生は聊かその底寒さに閉口仕り候、唯朝夕のみは若干京城よりも高溫なる如しと存せられ候。

列車時間表

[illegible]

十一月一日現行

◎レーニン勞農政府の施設

產業革命◇には一指をも染めてゐない◇

＝彼等の極端な自由平等の＝政策がどの位まで實行されるか

內田大使一行と共に二十二日夜京城通過南下したる露國大使館附靑木新氏は往訪の記者に語る

◇レーニン　政府に對して英佛の諸國は公式に承認を與へては居らないが最近では非公式に文書の往復もする、いろ〳〵の交涉もすると言つた風で勞農政府が今の調子で地盤を固めて行けば嫌應なしに列國をして承認せしめ得るに至るであらうと思はれる　彼等の主義理想

◇政策が何の位　の程度まで實行されつゝ有るか將來の施設はなど言ふ問題になると今の處混沌として何が何やら薩張解らない彼の土地分配の如きも土地に依つては膏腴肥沃の處もあり又磽确不毛の地もあり、山あり河あり荒廢地ありで此を如何に分配するか

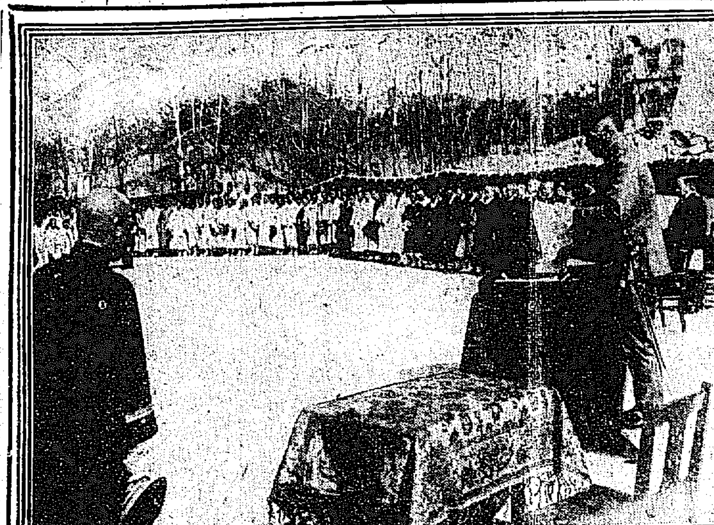
◇權利思想のみ　高潮した國民が利害衝突して更に激しい混亂を醸しはすまいか現に西伯利で或る一地主が田園を土地の人民に提供すると夫がために爭闘が起つたゝめ遂ひに勞農政府が元の地主を喚んで土地を返した、など、言ふ實例さへある今日であるから如何にレーニン一派に

◇崇高な學　說があり經濟政策があつても實行となると頗る行惱みを生ずるであらうと思はれる比較的實行の爲易い工場勞働なども勞働時間を六時間に短縮する、勞銀を公定する、又金融機關は政府で管理して多額の預金をする者は或る額以上は沒收するなど著々

◎マルキシズム　が實行されつゝ有るが未だ階級戰爭に勝利を得たのみで內外多事の結果でもあらう產業上の革命には一指を染めない早晚秩序回復してレーニンの學說なり理想なりが實行し得るやうになつたならば全露國民の九割九分を占めてゐる處の農奴や下級勞働者などの

◎福祉は樹てら　れるかも知れぬ然し露西亞の背後には劍を握つて居る獨逸の眼が光つてゐて自國民の思想上の危機を醸す虞があると見れば帝政を復活すべく努力するであらうとは露都に居つた當時屢々聞いた言葉であつたそれでなくても人間は生れながらに權利に對する強い慾求を持つて居るものであるから何時までも自由平等の狀態を維持する事は出來まい

◇永い間の　權力の爭奪慾望滿足に對する努力が各個人の間に行はれてそれが次第に激しくなつて來ると遂ひには政府が如何に干涉しても弱者は斃れ強者は榮ゆる時機が到來する斯くて又再び階級闘爭が現はれて來る歷史は繰返すと言ふが彼等の極端な自由平等の政策がどの位まで實行されどの位まで社會人心を繫いで行くかと言ふ事は甚だ興味ある觀物であらうと思はれる



◇高等普通學校卒業式　（右）長谷川總督の告辭（左）同高普校長

◎滿鐵遭難者　社葬　一萬圓を遺族に

山東省內登州府海岸なる海陽縣にて馬賊に殺害されたる滿鐵地質課員加藤直三氏の遺骸は第十六共同丸にて二十四日朝大連へ著し二十六日葬儀執行の豫定なり、右に就て滿鐵にては、同氏が危險甚しき地方に於て職の爲めに生命を賭して地質調査中途に賊手に倒れたるなれば、特に新例を設けて死傷手當一萬圓を遺族に支給し猶同氏の葬儀は滿鐵社々葬を爲す事に決定したり（大連特電）

◎哈爾賓丸より投身　不身持の結果か

福岡縣筑紫郡山鹿村當時大連八幡町萬生道三郎三女あさおは福岡市西中洲なる高等裁縫研究所に入所中なりしに今回大連に歸省の途二十日哈爾賓丸より投身せり因に同女は研究所寄宿中情夫ありて姙娠に至り遂に始末に窮しての果なるべし（大連特電）

◎紡績界好況

紡績界好況の爲め各今期の配當は平均四割配當なり（大阪特電）

◎幽靈株で懲役　工學士入獄す

工學士丸山要二は幽靈株にて會社創立をなし爲めに懲役一年に處せられ大阪監獄へ入獄服罪せり（大阪特電）

◎油類値上

揮發油、機械油は共に在荷拂底の爲め四社協定の上揮發油は一箱に就き一圓二十錢、機械油は一罐［illegible］十錢値上せり（大阪特電）

◎營口初航　廿一日入港あり

政記公司所有船公利號は龍口より苦力三百七十名と雜貨若干を載せ廿一日午前十時入港し猶本年の初航船太沽洋行扱ひの盛京號は同十二時入港せり（營口特電）

◎西の海の新弟子

伊勢津市の小學生にて十四歲の島光と云へるは今回西の海の新弟子となりしが體量優に十九貫あり（津市電報）

◎高等普通卒業式　卒業百廿三名

京城高等普通學校にては二十三日午前十時より同校々庭式場にて本科第八回卒業生百二十三名、師範科第五回卒業生二十名、臨時教員養成所卒業生二十二名（內地人）及び附屬普通學校卒業生六十三名に對し卒業證書授與式を擧行せり當日は長谷川總督、高橋總督附武官神田秘書官以下を從へ臨場し卒業生に對し別記の如き告辭を爲せり當日の來賓は總督以下宇佐美內務部長官、高橋陸軍少將、上田視學官、各學校長及朝鮮人側にては李容稙子、權重顯子其他經學院各職員父兄等にて尙本科卒業生百廿三名の志望左の如し

▲師範科入學二十八名▲工業專門學校入學志望九名▲專修校入學志望二十一名▲醫學專門學校入學志望十二名▲農林學校入學志望一名▲私費內地留學志望五名▲實業二十九名▲官吏志望十八名

◎小さい卒業生　南山幼稚園の卒業式

南山幼稚園ではうら〳〵と陽炎の上る暖かい二十三日の午前十時半から卒業式が擧げられましたそして四十四名の

◆小さな卒業生が　大きな免狀を頂きましたそれから園長大和田先生から『皆さんは今度四月から小學校へ入學る樣になりましたらお行儀をよくして先生の被仰る事をよく聞いて

◆喧嘩をしない樣に　勉強をして幼稚園に居た人は皆んなお悧巧だと云はれなければなりません』と云ふ樣な親切な御訓しがありまして『先生有難うございます』や

◆『小さき我等によき事を』等の唱歌を歌つて式を終り御褒美が出ました昨年の卒業生は大［illegible］が上手でしたが今年は又たオルガンが上手ださうです當日は總督府や女學校の方やお父さんお母さんお姉さん方が澤山お見わになりました

◎小さい卒業生（南山幼稚園卒業式）上は小さい卒業生さん達が大きいお免狀や、いろ〳〵の御褒美を抱へられない程頂いてニコ〳〵してゐられる所で下は大和田先生にお禮をして『さようなら』と云つてゐられる所です『先生ありがたうございました』『さようなら、立派な人になつて下さい』

◎二百名の里民騷擾　巡查補負傷す

全北南原郡金池面石貴里の農民等は豫てより地續きなる全南谷城郡谷城面新基里に入り込み燃料用の芝草を採取する習慣あり之れが導火線となり十七日午後三時頃一團の紛擾を惹起して負傷者を出したる事件あり同日金池面民約二百名は谷城面新基里柳根伯外六名所有山野にて刈草中所有者に發見され

◆不法を詰　られたるも多數を賴み頑として應ぜざるより所有者は谷城署に其旨訴へ出で同署より一名の巡查補出張して刈草を中止する樣說諭し代表者七名を警察署に同行し何れも退散する樣命じたるに偶々蟾津江對岸に約二百名の金池面農民蝟集し來り代表者を警察に召喚するは

▼不當なり　身柄を奪ひ還さんと叫ぶ者あり一同附和雷同して巡查補を包圍して騷擾を惹起し巡查補及び山地所有者を亂打し何れも疾病休業十日を要する創傷を負はせたり急報に接し十八日午前二時頃谷城署、南原分隊より憲兵警官出張して取鎭め主謀者七名は南原分隊憲兵井里出張所に引致し目下嚴重取調中

◎又も電線切犯人　深夜大格闘の末逮捕さる

昨年十月以降京城市街の內外架設に係る電信電話線の切斷盜取されたるもの夥しく通信機關に甚しく故障を來し居れるより其の筋にて犯人嚴探中市外線の窃盜犯人なる高陽郡龍江面新水里金重鉉（二三）同里金德根（二五）の兩名は先頃警務總監部司法係の手に逮捕され同時に五箇所より切斷せる贓品

▲銅線五十　餘貫を發見押收したるが尙ほ市外線には何等の被害無かりしも市內線には其の後も相變らず盜難被害頻々として各警察署にて犯人嚴探中二月十二日午前一時五十五分頃本町警察署管內花園派出所設置の電線に感電したるより詰合ひの岡野巡查は巡查補一名を隨へ折柄の暗夜を黃金町五丁目より訓練院方面に向つて搜查活動したるに黃金町六丁目

▲訓練院前　に於て電線一箇所切斷され居るを發見したるより電柱に寄りて覗ふ內一名の曲者が接近し來るを見る內に件の人影は警官に氣附きたるものか忽ち一散に逃走し初めたるをもつてそれと許りに約二町餘を追跡し大格闘の末遂に逮捕し本町署に引揚げたるが取調べの結果此奴は黃金町四丁目百六十六番地煙管製造職金成云（二三）と言ひ昨年十月十六日以降

▲市內東西　四軒町、舟橋町、櫻井町、黃金町三丁目、長谷川町、花園町、黃金町五六丁目等にて前後十一回に電信、電話線延長約四千間此の目方二十七貫餘（價格二百圓）を切斷して窃取し市內十數軒の古物屋に賣却したる旨自白し身柄は二十二日檢事局送りとなる

◎新潟の資產家　夫婦斬殺さる

新潟縣西頸城郡浦本村字中宿なる資產家倉俣與助夫婦は何者にか斬殺され居し事十九日午後發見せり（大阪特電）

◎豺の胃中より手足

十七日午後平壤小金町居住是原若之助（三六）及び同柳町居住中山德吉（四八）の兩名が甕山郡白壁山にて獵中一頭の大ヌクテを發見し射殺し甕山警察署に持ち來たりたるが腹部異常に太き爲め姙娠に非ざるかと署員立會の上解剖したるに驚くべしその胃中より六七歲位と思はるゝ小兒の兩手足現れ出でたり

◎發疹チブス

京城並木町百十番地金昌錫は病院檢查の結果二十二日發疹チブスと診斷されしが同人母嚴姓女も過日同病にて絕命したること發見せられ大消毒を施行し目下防疫中

◎少女牛車に觸る

二十二日午後五時半頃高陽郡纛島面廣津里の金漢甫（五）が柴を積みたる牛車を牽き京城府南米倉町の路上を通行中同町大塚膝三の娘あさゑ（二）が妹すみ子（二）を背負ひ附近にて牛車の來れるに氣附かず遊び居て車輪に觸れて打倒れ左足の指其の他に負傷し背の兒も前額部に輕傷したるより直ちに旭町篩崎醫院に入院せしめしが治療十日を要すべしと

◎ヌクテ捕獲

慶北慶州警察署管內朴五宗、李鍾琢兩名は十七日午前十一時頃同郡川北面東川里竹田谷山『タングン』岩下に於てヌクテ牡二牝一頭を捕獲したり

讀者文藝（一等には五十錢の郵券を呈す）

▼謎『新聞とかけて』

▲一等なし

▲川邊の熊手と解く　心は諸芳『寄肥』を掻く　櫻井町　大日生

▲裏長屋住ひのおかみさと解く　心は何事も人に好く知らす　岡崎町　野城

▲世界の手引と解く　心は出來事が皆分る　明治町　翠峯

見習文撰工募集

年齡十四歲以上十六歲迄の內地人男子にして尋常小學校卒業程度のもの五名見習文撰工として採用す希望者は自筆履歷書を携帶本社經理部へ申込まれたし

京城日報社

讀者文藝課題及募集規定

▲募集規程▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は名の外に住所氏名明記の事▲一等には五十錢郵券を呈す［illegible］

大阪期米

△二十三日後場

△當限寄付……二十六圓九十四錢

節〆一錢より二錢伸び一圓九十九錢と辷り二十二圓三節以降同じく保合を繰返し漸く二十二圓丁度と打止めたり

十二圓二十二圓〆一錢二十二圓二十二圓〆一錢四節二十二圓二十一圓九十九錢二十二圓二十一圓九十九錢二十二圓

平均	一節	二十二圓〆一
平均	二節	二十二圓丁
値段	三節	二十二圓丁
値段	四節	二十二圓丁

同四郞、井上しも、同民子、西山幹治、同かめ、同とし、浦上利一、宮崎うた子、同正子、中田潤吉、鹿本みさた、同幹雄、松田きくよ、島谷篤、宮井正一、同よしゑ、德久京一郞、上野榮吉、白水金藏、藤村百、山本ぼろ、田原ふじ［illegible］

市、同すゑ、同ひでの、村田武良、中島榮之助、一、戸田佐太郞、小松崇市、千［illegible］田喜中山寅九、外八七名

三等（三百十五名）

商況

東京期米特電

日後場　一番（二十六圓七十六錢）

兵庫期米

廿三日前場　先限寄付　二十六圓四十九錢　五十錢

大阪株式特電

銘柄	前日	寄付	後場
大阪株式	[illegible]		
東京株式	[illegible]		
日本郵船	[illegible]		
大阪商船	[illegible]		
鐘紡	[illegible]		

大阪三品特電

廿三日前場寄付　三月限　二八七、〇〇

大阪期米特電

廿三日前場寄付　當限　三九、九〇

下關期米特電

二十三日前場　三節　二六、七九　二六、五〇　四節　五五

雜報

◎三品下押す　三品は沖天の勢ひも以て遂に四百圓臺を突破せしが今週に入りて先限四百圓相場を示せり

◎割れ　の不勢を靱したるが呼吸が只今の人氣のみにて其他各期の出來値現物及綿糸の成行き强硬なる爲め[illegible]

◎綠豆下向く

◎氣配三十錢安

◎金巾類傍觀

◎粗布三二三五圓の間

◎硫酸先見越

◎割方値上を實行

◎容器及製品の一再値上を實行

下關相場

南大門の廻穀

仁川正米

市場雜觀

大し來り四百五十丁內外迄

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　長電話九〇五番

◎仲惱みの裡に依然持合

◎十四圓丁度と跳上

◎五十丁方跳上

◎此數日來に約四

◎砂糖昇騰す

◎鮮臼更に上伸

◎更に三十錢高

◎漸く十錢戾しの澄

◎持合

◎氣力に乏しく

◎急反撥を告ぐる程

◎正米强持合

◎先高見越の思惑

◎氣迷ひ裡に出來

◎熱尙は冷

◎値段

◎內地製粉氣迷

◎意嚮

釜山穀物（廿二日）

一正米（二十錢高）

一正米は更に十錢高人氣に［illegible］

仁川期米

▲二十三日前場（伸惱む）

▲第一節　各地前寄米塲にて當地當中不申先二十一圓九十六錢と三錢高に寄付きたるも賣物多く四錢十六錢四十九錢と辷りたる折柄兵庫大阪二十六圓五十錢と昨止より三錢高の入電に買物

叺繩莚

穀物及荷造用莚各種　叺石海產物用　大田本町三丁目　箕浦商店　長電話五二番

北濱たより

◎依然氣迷ひ

◎十錢に顏合

◎前日の最高値五

◎二圓の開

仁川取引所

二十三日の五月限

節	寄付	高	安	〆
二十二	[illegible]			

浦鹽更紗の頬被に
◆野の歌を唄ふ西伯利亞の女◆
●湖西に風荒ぶイルクツク——牛夜月は黒しグリゴリー記念碑●

バイカル湖西のイルクツク市、此處は將來最も有望な都市として西伯利亞通の人には知られてゐる、イ市は外蒙古のキャフタ及び賣買城方面との取引もあれば又た西伯利亞の物資も集つて來る、露西亞通の人々が囑望してゐるのも無理からぬ所である、哈爾賓を起點として此所までは千五百六十七哩、バイガル湖から流れ出たアレガラ河の急流の右岸、汽車で行くと寺院の尖塔に十字架の輝きが先づ旅客の眼を射るところが街である、人口七萬六千人、引揚前までは邦人も百名内外居た、そして西伯利亞イルクツク州の首都である、露人が始め

◆烏拉爾を越へて　千里イルクツクに著いた◆
のは西暦一千六百五十二年、今からザッと二百六十五年前のとである、されば東方の黒龍江沿岸が露領となつた五十年の歳月に比すれば建設の歴史は古い方である、街には西伯利亞三千哩の大鐵道を建設した亞歴山三世帝を記念する巨人の立像もあれば露國のコロンブスと謳はれたグリゴーリ、シエレホフなる者の墓がある

◆彼は千島を發見　して更にアラスカ半島を◆
發見した男でエカテリナ女王時代の大探險者である、街には又た博物館もあつて古代の石器石鏃から極東に於けるあらゆる民族の古器衣服等の標本がある、昨今は露支國境に出て來た西伯利亞の過激派の本據となり獨墺の俘虜も相當に幅を利かしてゐるといふ、氣温は七月の平均六十度以上、雨量は八時位ゐである、從前日本からの輸入品は綿布、食鹽、蜜柑、玉葱、石炭等

◆輸出品は毛皮類　鑛物及び農産物其他バタ◆
等がある、總じて西伯利亞は東部に山が多く西部ウラル、アルタイ方面は大平野の農作地である、イルクツクは正に此の境界に當るといつてよろしく此所から以西はイエニセイオビ流域の大平原となる、序に西伯利亞の夏は頗る野趣に富み千里の森林の果てにつゞく野原には色々の秋草の如き草花が咲き怪やしい木柵の二三哩ものびた牧場も見ゐる、それに露西亞更紗の服を著て頭に更紗の頬冠りした西伯利亞の跣足の女なぞが

◆手に／＼花束を　携へてプラットフォームに◆
來たり新らしい牛乳を持つて賣るのも面白い、しかしさすがに淋しい土地と見ゐて村の人々には毎日汽車の通過する時間を見計らつてブラ／＼停車場に遊びに來る、そしてせめてもの故郷のたよりを偲ぶよすがとしてゐるのも氣の毒である、而しながら寒い西伯利亞は決して荒涼不毛の土地のみではない、唯だ農業は東部の北緯五三度以南、西部の六〇度以南を限りとする(奉天支局生)

◇雪のイルクツク◇

●東京の烈風　砂塵濛々
廿日東京は北西の烈風吹荒み正午に至り一秒の風速度十六米突を算し街路は砂塵濛々面を向く可らず警視廳にては各消防手の非常召集を爲し萬一の大事に備へたり(東京特電)

●茨城の大火　二名燒死か
二十日茨城縣西茨城郡淺間驛前松田仙吉方より出火し八十棟燒失し二名行方不明となれり(水戸電報)

●長春驛の馬賊　拳銃を亂射す
二十日夜十時二十分當長春驛三等待合室に於て邦人經營の兩替店に南滿洲車發車際とて旅客充滿せる中に六七名の馬賊該兩替店に闖入し金銀貨取り交せ四千五百圓の金を强奪し反抗せる邦人に向け拳銃を亂射し銃聲に驚き逃げ惑ふ旅客中に紛れて逃亡せり此報傳はるや市民は大いに戰慄し居れり因に其際は一名の負傷者もなかりしと(長春特電)

●鴨江全部解氷　戎克巡航開始
結氷中なりし鴨綠江も愈々二十一日全部の解氷を見戎克の巡航を開始し居れり(安東特電)

●船が衝突して　鹽三萬餘斤流失
去る十八日午前七時頃平壤濱町古下藤一所有の帆船天佑丸(廿噸)に鎭南浦僊甫機里の船夫李壽甬(三五)が乘込み官鹽三萬五百十二斤を積載して平壤に向はんと久限製鍊所より十丁餘の上流を溯江中之れも乘込める三菱製鐵所々有の帆船神九(四五噸)が石炭を滿載し航行するに會せしが折柄東南の烈風に吹き付けられて操縱意の如くならずアハヤと云ふ間もなく兩船は接近して石炭船は鹽船の船腹に衝突して破損し李壽南は石炭船に乘移りて助かり船も破損の儘曳き來りて沈沒を免れたるが官鹽は浸水又は流失し被害少からずと(鎭南浦)

●警察犬が養子に
◆總監部から兵庫縣へ◆
警務總監部司法係飼養中の警察犬は全國に稀なき純獨逸種にて其の成績も顯著なる爲め曾てより内地の各警察部より仔犬の註文多く既に警視廳を始め大阪府愛知縣三重縣の各縣にも
◆養子　さして一二頭宛の仔犬を送りたるが此の程兵庫縣警察部にても此仔をひさして警察部の刑事課長某氏が十九日夜入京し二十日總監部を訪問して二頭の仔犬を連れ歸ることゝなりしが
◆仔犬　は二頭共本年一月生れにして發育も完全なるものなりと因みに同氏は向三日滯在刑事の事務を視察の上歸任すべしと

●迷信より放火
全南咸平郡嚴多面嚴多里鄭太律(三七)方より三月八日午後九時頃發火同家を全燒して鎭火せり原因には放火の疑ひあり所轄咸平憲兵分遣所にて犯人嚴探中右は太律の實母が昨年十二月より多分傳染病ならんと疑ひたる病氣に罹り今に全治せざるより同里の朴古節(五)朴太節(三七)鄭侑述妻鄭金洞(三)徐正采妻趙城岩(三)鄭大時(五九)の五名が共謀し傳染病なれば患家を燒き拂へば病毒も蔓延することなく一般里民は安全なるべしとの古來よりの迷信より遂に共同して放火したること判明して六名共逮捕されたり

●石臼に壓殺さる
黃海道金川郡雞井朝鮮石粉製造所職工裵順男(二)は十九日午後一時頃工場にて從業中石臼の心棒折れて轉げかゝりたる石臼に左胸部を强打され李順興外一名附添ひ總督府醫院に入院せしめんと汽車にて入京の途中重態に陷り南大門驛著と共に遂に絕命せり屍體は本籍地黃州郡兼二浦町の實兄裵允男が引取れり

●爆藥を喰ふ
全北長水郡長水面東村里二百六十番地農民玉三男在英(九)は三月十日午後三時頃附近の畑中より菓子の如き一個の煉り物を拾ひ來り家人等の外出中溫突内にて件の物を口に入れたるに轟然たる音と共に爆發して下顎骨及び口邊を粉碎されて人事不省に陷りたるを家人が發見して大騒ぎとなり應急手當を加へしも食物を攝取すること能はず生命危篤なりと爆藥は多分密獵者が獵用の爆藥を畑中に隱匿したるものゝ如く引續き憲兵派遣所にて取調べ中

●炬燵から
十八日午後八時四十分頃京城旭町一丁目二ノ十二朝鮮ホテルボーイ柴田耀之助方の炬燵より發火し蒲團一枚を燒きたるのみにて消止む

●簡易商業校生徒募集　京城日出小學校内公立簡易商業學校にては來る四月より第五回新學期開始に付き生徒を募集す入學志望者は本月二十八日までに願書を差出すべし
一本校は實用業務に從事せる者の爲に夜間に於て商業に必須なる知識技能を授け又普通教育の補習を爲す所なり
二教科目は左の如し
(月水金)算術、商業簿記及び珠算、朝鮮語、(火木土)國語、讀方、作文、商業及び簿記、英語
入學者は前記の一科目又は月水金の一科目と火木土の一科目との二科目に限り學習し得るものとす
三修業期間は六箇月とし各科目とも隔夜に二時間づゝの教授を爲す
四入學資格は品行方正にして尋常小學校卒業以上の學力ある男子とす
五授業料は一科目五十錢二科目七十錢とす(入學金なし)

●京城女子高等普通學校生徒總督府參觀　京城女子高等普通學校本期卒業生約四十名は同校職員引率の下に二十二日午前九時總督府内を參觀し同十時退出したり

●早大同攻會と講義錄　早稻田大學にては今般中學商業の二講義錄を改正增補し且つ種々の特典を與へて四月より新學期を開始する由なるが入學希望者は同校緣故者の組織せる京城早稻田同攻會に申込むときは月謝割引の特典に浴し得る筈なれば希望者は總督府通話八一番金丸氏宛申出でられ度しと

●鐵は想像以上に有望である
鐵礦家　麻生音波氏談

現下朝鮮に於ける鐵業は未だ幼稚であつて昨年の如きは僅かに二千萬噸に過ぎないが一般同業者の事業擴張が盛んに行はれて居るので本年は四十萬噸位の產出は容易であらうと思ふ支那方面に於ける如き大きな鑛山は少いが一般に生產を有する朝鮮の鑛山は將來大に囑目す可きもので鐵の如きは赤鐵鑛、磁鐵鑛、褐鐵鑛共に產出せるのみならず比較的製鐵に手數を取らぬ褐鐵鑛が非常に多い、而して鐵の含有量も五十パーセントの平均を保つてゐる、鐵鑛は目下若松渡し相場一噸(二百七十貫)二十圓位の見當である、自分の所有は二箇所であるが其の内某有力家二名との共同經營になるものであるが咸鏡、江原道を通じて二十六箇所の鐵山は稍々有望と自信してゐる、江原道の安岳寺山鐵山は昨年五萬噸位の產出があつたが本年は七萬噸を豫想して既に五萬噸は製鐵所へ、二萬噸は三菱へ供給する事になつてゐる同鐵山も從來手押運搬であつたが大同江岸に至る約七哩の間を輕便鐵道に直してゐるから搬出上非常に便宜を得る事と思ふ、這般出願して居る咸南利原鐵山は未だ採掘許可にはならぬが進湖港約一哩三鎭位の地點四箇所で本年六月頃から採掘の順序にある豫定である今年は約一萬噸の見當だが明年は二三萬噸の生產を豫期してゐる機械類は已に米國より輸入しゐるものを先頃東京にて購入契約濟みとなつてゐるから四月頃には著する筈である、而して之れが販路は昨年十月頃新設されて九州折尾の日本製鐵株式會社へ供給する契約となつてゐる尤も同會社は鑛山用レール等の製作を目的として神戸の岸本乾小澤氏等が相謀り資本金一千萬圓にて設立されたもので近く出張所を本店とし二千萬圓に增資の計畫らしい同會社では多額の鑛石供給を要望してゐるが自分の方でも思ふ通りには行かぬ、然し空想に終るかも知れぬが近く數百噸の生產額を示す可く努力はして居る、何れにしても朝鮮に於ける鐵は最も有望なものである事は一般鑛業家の是認する處であらう(釜山支局)

◎今年の日蝕月蝕
◇日蝕　來る六月九日に日蝕があつて皆既の場所は我が國の領土内では八丈群島中の鳥島であるから中央氣象臺では觀測隊を編成して同島に向はしむる豫定だとの事である此外正確に皆既日蝕を見る地方は我が沖繩の東方海上に始まりアリューシャン群島の南方太平洋を經て北米合衆國の西北端よりして同國を橫斷してフロリダ半島を經、西印度諸島中のサンザルヴアドル島の稍々北方に當る海上に終るのである、そこで朝鮮は何うかといふに各地とも蝕分は六分八厘乃至七分八厘で其の時刻及び蝕分は左の如くである
(何れも時刻は午前一分以下四捨五入す)

(地)	(初虧)	(蝕分)	(蝕甚)	(復圓)
京城	五、一〇	七、二	五、四六	六、四〇
仁川	五、一二	七、二	五、四六	六、三九
元山	五、〇三	六、九	五、四七	六、四一
平壤	五、一一	六、八	五、四八	六、四一
釜山	五、〇九	七、八	五、四二	六、三八

以上各地とも日出の時であつて最初右偏上に虧け乍ら太陽が出て右下の間に蝕甚となつて下偏左に復圓するのである、猶ほ此の六月の二十四日には

◇月蝕　もある、是れも月の出と共に虧け乍ら現はれるので朝鮮各地の時差は左の如くである(時刻單位は分として其以下は四捨五入せり)

(月蝕)	(蝕分)	(月出)	(方向)
京城	一、一〇	七、五〇	右下の間
仁川	一、〇九	七、五一	右下の間
元山	一、〇六	七、五三	右下の間
平壤	一、〇五	八、〇〇	右偏下
釜山	一、一三	七、三五	右下の間

而して以上何れも午後八時十分右偏下に復圓するのである

寺社と教會
●救世軍の集會　三月二十三日(土)午後八時半特別救靈會　三月二十四日(日)午前九時半日曜學校同日十時半聖別會同日午後八時半救靈會　石島夫人
●メソヂスト教會(旭町二丁目)　二十四日午前九時十五分日曜學校同十時三十分禮拜說教「新らしき光」藤岡牧師午後七時三十分傳道說教「若者の責任」曾田傳道師
●日基督教會(長谷川町)　三月二十四日午前九時日曜學校、聖書研究金子牧師擔當十時禮拜說教「ソロモンの生涯」金子牧師午後八時傳道說教「神に頼る力」藤澤六夫君

台所　その日く
◆大根酢煎り◆
大根の皮を剝き縱に刻み口を入れて小口から見て桔梗や菊紅葉の形などにかたどり之れを小口から二、三分程の厚さに切ります別に酢と醬油等を程よく調和して火を强くしてパチ／＼と音を立てゝ煮揚る頃前の花形の大根を加へ極めて手早く攪き廻し、僅か二分間位で煮揚げるのでありますが若し永く煮る時は大根は軟か過ぎて不味いものさなつてしまいます

●安全確實に儲かる
◎三百圓で千圓内外の利益◎
—此の方法で僅かに十日間—東實がこれを證明する—
▽疑ひ深い人は儲からぬ△

「銀行や郵便局へ金を預けて置く位なら勸業債券を買つた方が好い、年五分の利子が取れて其上に籤が引ける」と云ふ事が流行してゐる、處が之れは却々當るものではないから其中には「ナンダ馬鹿々々しい」と云ふ氣になつて

◆兩替屋　などへ持つて行つて叩賣にして了ふ人が隨分ある、これは甚だツマラぬ事である、同じ債券を買ふとしても、當にならぬ籤なぞに眼を呉れなければ大に儲かる方法がある、其方法は何かと云ふと、先づ籤の濟んだばかりの債券を捜して買ふ、籤の濟んだばかりの債券は市價が低落して、時には十圓債券が九圓何十錢と云ふ安値で買へる、それを三四箇月も持つて居ると

◆抽籤期　が來る、スルト十圓券が十一圓位迄も昂騰することがある、それでも買手が澤山あるから、其時前に買つて置いたものを賣れば、一枚に付二圓内外の利益、十枚なら廿圓、百枚なら二百圓儲かる譯である、籤なぞを當にするより此方が餘程よい、併し實を云へば勸業債券などでは未だ／＼儲けが尠い、勸業債券を買ふ金があれば其金で確實な銀行會社の株券を買ひ、少しく頭を働かせて右の方法を運用すれば自分ながら驚く程の利益が得られる、勸業債券では一枚に付高々二圓位の利益に過ぎないが、株券だと安い時に買へば

◆一株で　百圓も二百圓も儲かる、一例を擧ければ日本郵船株式會社、云へば子供でも知つて居る日本一の大會社である、前期は七割の配當をして居るが、此の會社の新株は去る十月廿五日の値段が百八十二圓であつた、其時買つて置くと僅か十日後の十一月五日には値が上つて二百七十三圓五十錢になつたのだから、其時に賣れば差引一株に付九十一圓五十錢、十株で九百十五圓の利益が得られたのである。

◆十日間　に僅十株で千圓近い利益が有つたことは實に驚くべき事實ではないか、若し又賣らずに持つてゐても會社から年二回五割七分と云ふ莫大の利益配當が來る、此の如く郵船新株を買つて儲けるには十株で千八百十圓の資金が必要で、それ丈の金が無ければ出來ないやうに思はれるが、此處にそれだけの金を積まなくとも、一株卅圓十株三百圓の手付金を出せば同株十株を買つて置くことが出來たのだ、そして十一月五日に賣れば矢張り前と同じ九百二十五圓の利益を得られるのである

◆三百圓　の資金で僅か十日間に九百廿五圓(三十割強)の利益、こんな面白い金儲けは株券賣買以外には無いと云つても宜からう、以上はホンの一例に過ぎぬが、其他

◆上手に　買ひさへすれば僅の資本で前例よりもモツと／＼利益が得られる、何と云つても神武天皇以來見たこともない十何億と云ふ金が入つたのみならず今後も毎月何千萬圓と云ふ金が定つたやうに入つて來るのだから大勢上株券はまだ／＼値が出る、その株券も高い時に買つたのでは利益が少いが、今日のやうに安くなつた時に買つて置けば必ず利益がある、儲ける時は今である、現に昨年來

◆本社を　信じ本社の會員になつて株券を買つた方々の中には隨分儲けた人が澤山あつて、その盛況は眞に山をなす盛況である、若し疑ふ人あらば本社へ來て實況を見れば分ることである、但し株券を買ふにも確實なもの、儲けの多いものを選ばねばならぬ、されば下ンな株を買つたらよいか、又手附金で買ふ方法はドウするものか、夫等の事は總て誰にも分るやうに詳しく本社發行の「講義錄」に書いてある、入會希望の方は先づ

◆ハガキ　で東京市神田區一ツ橋通町八株式會社東實株式研究會へ「規則送れ」と申込まれよ直ちに内容のよく分る印刷物を無代で進呈する(小西實業世界社長)

拜啓陳者男爵阪谷芳郎氏一行今回支那視察ノ途次來廿五日(月曜)入京ノ機トシ同日午後六時半朝鮮ホテルニ於テ歡迎會相催シ度候ニ付御贊成ノ上御出席被下度此段得貴意候也
追テ會費約五圓御諾否二十四日中朝鮮ホテルへ御一報被下度候
三月二十二日
發起人(イロハ順)
荻谷警夫　西村道彥　小原新三　濱田況造　大田三郎　韓相龍　高野省三　宇佐美勝夫　久保要藏　馬詰次男　國分三亥　有賀光豐　阿部充家　木本倉二

朝鮮名產　藍浦石　硯寶入花瓶茶器　文鎭印材石碑類　石質堅牢彫刻精巧　爲物產獎勵旅　持品模樣圖案　一手販賣　乞御垂示　忠南大川　多田到

電話開通　三一六三番
自轉車タイヤ附屬品修繕ニッケルメッキ塗
京城永樂町二丁目　每熊自轉車店

旅行用具一切
朝鮮特産　ワングル製鞄
專賣品　柳製鞄
毛布二枚續三圓五十錢以上　上物各種
東京製鞄各種
防水マント各種
寬法瓶及中瓶取替
鞄製造販賣
京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話三四一番

債券賣買
六十八圓新債券　五月くじ二千圓廿四本以下澤山あります
月賦　初回一圓六十錢(番號すぐお知らせします)二回目より毎月一圓づゝ
◎現金賣買◎月賦販賣◎組賣◎輕便金融◎擔保貸付
◎營業案内　寶買値段表御申越次第送呈
東京銀座　太　大和商事株式會社債券部　電話京橋三九六四　振替東京三九七五六

眼科專門
京城若草町(總督部通り若草町)(新設路中程)　電一五五六
金井眼科醫院
新築落成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

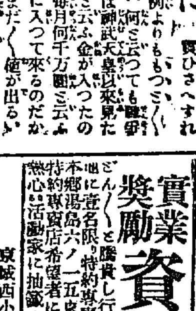
一品入札廣告
山東省某富豪の出物
天下一品　支那製十二枚物　屛風　壹基
中央の文章は古文に有名なる藤王閣序文より本文迄文字數約七百六十七字全部青磁製
入札期日　三月廿三日下見　三月廿四日午後四時開札
場所　本町貳丁目　京城競賣株式會社
荷主　青島　林仲三郎

痔疾專門
入院隨意
京城明治町二丁目本町より入る中程(電話二一〇二番)
京城　久枝肛門病院

飛ぶ様に賣れる
TRADE MARK
ドートード萬年筆
魚形水雷形
少年用廿五錢　實用新式五十錢
發賣元　東京淺草新堀井町　愛隣製作所
特約販賣店　京城永樂町二　堀崎商店

京城西小門町二一番地
田中丸病院
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　醫師　上野和夫
電話八八五番
入院隨意
普通病室隔離病室の設備あり

實業獎勵　資金千圓進呈
ごんく／と騰貴し行く日用品を各種の製造業者が聯合共力に依り出來る丈け廉價に供給せん爲東京本郷湯島六ノ一五に東京日用雜貨製造組合直營部を設け特約專賣店を置き無比の安價製品を供給し成業せしむ、特約店希望者に限り組合長堀口金次郎氏の私財壹千圓を割きて無心活動家に抽籤に依り贈呈す送料封入申込の上内容を知れ


純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから…御値がお安いです
京城本町二丁目角　古城贊化堂　電話一〇二番　振替七三七番

四月籤　五十四回六十六回　二通組廿二圓六三　一通　一口十三錢
五月籤　六八　同番三通　廿一圓　三通組は金七圓
古錢本　一冊卅錢　一通即賣十圓卅錢　延賣
債券　大阪東區安土町堺筋　角振替大阪九四一四　電話本局八〇五番　小尾兩替店

仁川期米
▲二十三日後場　大阪前止め變らず先二十二圓丁度と二錢高に寄付二錢を殘ね一錢二三節二十二圓二十一圓九十九錢
▲先限　二十二圓〆二錢二十二圓〆一錢二錢一錢二節〆一錢二錢一錢二十二圓二十一圓九十九錢二十二圓
二十三日の五限
後場　寄付　二十二圓丁度　止メ　二十二圓〆二　高値　安値　二十一圓九十九
[illegible]

探報
▲投書は一週間以内に到着の分に限る▲告者には五十錢書籍券を呈す▲宛名は京城日報編輯局讀者文欄係
[illegible]

塚原卜傳

悟道軒圓玉口演

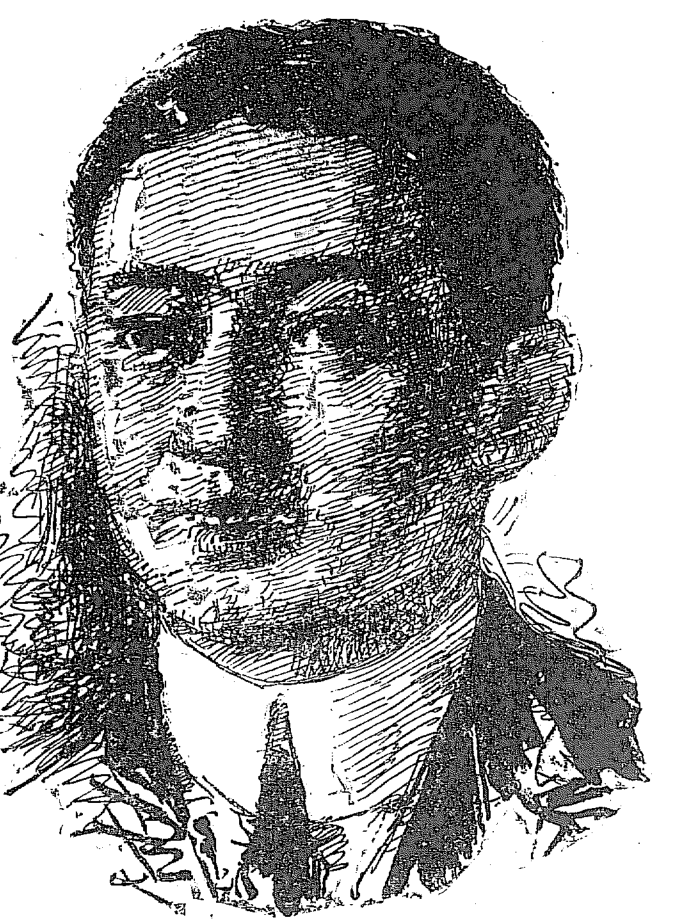
第二十四席

近江典膳は若年者と侮つて二間柄の蒲公英の槍を取つて中段に付け、ヂリ〳〵と詰寄せて來る、小太郎は少時中段に付けて居た木劍、取直して八双の大上段に振被る、典膳透さず一喝叫んで突出す槍、ポン〳〵と受流して二三合打合つたかと思ふ内に大喝一聲小太郎勝義飛鳥を躍上つて眞向をピシッ、大力の木劍に打たれて兩眼眩らみ、アッと叫んで仰向に倒れる奴を又一本背から腰へ懸けて打込む、大兵の典膳筋斗切つて引繰返ると、門人共がアッと驚く隙に小太郎は表へ飛出し足に任して立去つて了つた、大勢の弟子は周圍を取卷いて〇『先生確かりなさい、氣を確かにお持ちなすつて下さい……不可んな之れは、氣が付かない先生目を眩して了つた△『待て〳〵拙者が一つ活を入れよう、憚りながら拙者は此れでなければ實地の稽古が出來んから拙者に一つ活を入れさして呉れ〇『貴公そんな事をいつたつて活なんといふものは中々難かしいものだから下手にやつて息を止めて了ふやうな事があると大變だぜ△『大丈夫だよ、何も修業のためだに依つて是非一つ拙者に入れさして呉れ、確か此邊だと思ふがまだ入れた事がないから分らない危險な活の入樣だ、一人の門人が抱起して肩から背の筋を撫下して來て脇の下へ平手を當て、エイッと氣合を懸けたが中々氣が付かない×『中村、そんな事では不可んから拙者が入れる、退きなさい、ヤッエイッ』とやつたがまだ氣が付かない×『之れはどうも酷くやられて了つた、活は跡廻しにして灸を持つて來い△『何處へ灸るんだ×『足の裏の土不踏へ灸たら宜からう△『馬鹿な事いはつしやい土不踏へ灸を灸て堪るものか、跡で拙生愚圖々々言ふから早く水を持つて來て顏に吹掛けろ冷たい水だつたら氣が付くだらう、其れから茶碗に水を汲んで持つて來て、抱起して顏へブーッブーッと水を吹掛け、一人の弟子が木劍を持つて來てヤッといつて背中を二ツ三ツ叩く〳〵ウーンといつて漸々典膳息を吹返し、パッチリ眼を開いて典『參つた〇『先生今頃仰しやつても間に合ひません、對手は疾くに何處へか行つて了ひました典『モウ居らんか×『貴所が倒れる途端に表へ飛出して了ひました、典『其れは殘念千萬ぢや、今日は

で堪らんが何うしたか△『實は先生お氣が付きませんから活を入れましたが、押所が惡いものと見ゑまして利きません大勢で其所此所と突きまして、一番終ひに木劍で背中を叩きましたら漸々お氣が付きました典『馬鹿な事をする奴だ木劍で打たれて堪るものか、道理で痛いと思つた、以來氣を付けろ、アー痛い……お負に木劍で頭と腰を酷く打たれて居る、何うも今日は惡日だ、昨夜の夢見が惡かつた……チト氣分が惡かつたゝめに意外の不覺を取つたがモウ何處へか逃げて了つたか×『逃げはいたしません、威張つて歸りました典『何しろ殘念千萬何處の奴だか恐ろしい敏捷こい奴だ、何うも身體が痛ん

武『賴む　典『アー痛い　武『賴む、賴む　典『コレ〳〵玄關先に案内を求めて居る、誰か來たぞ〇『ヘエ左樣でございますか、貴公烏渡取次に出さつしやい×『心得た』と一人玄關口へ出ると式臺の所に突立つた一人の武士　武『典膳は居るか、×『ヘエ何方から　武『典膳は居るであらう×『ヘエ…貴所のお名前を承はりまして　武『此方は名乘るに及ばん、典膳が居るなれば早く出ろと申せ×『ヘエ』驚いて奥へ飛込んで來た門弟×『先生今日は惡るい日で又來ました……』

□　□



健全の齒は
健康の身体を作る！
實社會に立つて活動せんとする諸君は
齒科醫學上の模範齒磨たる
ライオン齒磨
朝晩使つて齒を健全にし身体健康の基礎を築くのが最も大切です。

東京本所外手町　ライオン齒磨本舗　小林富次郎
ライオン石鹼本舗　支店　大阪市西區靱南通二丁目　名古屋市
（907—7）

暦

三月廿五日　九星
舊二月十三日　辛未
本命二黒　坤宮　定　友引

▲二黒　氣の怯む事有日新事見合東方は吉賭劍坤▲三碧　向ふ見ずの事有日新事手控勃無▲四緑　平調の日事は古萬丁寧にせらるべし　新事皆目の方吉舊事圖圖は勃なし▲五黄　引受辭義の事有日新事手控萬事工工　繁榮の日縮居閑叢求職名は勃なし▲六白　金件梯上嬌智油斷な揃ゐ等萬吉▲七赤　弘求て事務ゐの日萬遊て利有得人良報ん台去[illegible]　安受合の事有日新事手控[illegible]▲八白　得へ來ゐ[illegible]▲九紫　事は吉一切のせわ卑せめがよし[illegible]　の日時居行商入門名弘求職探[illegible]

京城太平通二丁目
皮膚科　專門
外科
扇田醫院
電話二三五八番

新式灸術
灸あとにかたも付かず
諸病根治す
京城本町二丁目釘本商店前入坂下
伊藤灸術專門院

りん病
三服迄れ自宅で秘密に治す　入助け迄無代でお歡へ致し升
名古屋市南かじや町　武藤龜吉

演藝案内

稻荷座
本町五丁目　電話二三二八
三月十九日より開演（四日目）
▲第二蝶々會一行
[illegible]
▲新派悲劇　家庭の圓滿　三場
▲喜劇　なさぬ仲　三場

有樂館
早川演藝部直營　活動寫眞常設館
電話（階上）五九七番（階下）二〇五番
當る三月二十日より公開
米國ユニバアサル會社特別大寫眞
○人情劇孤兒の生涯　全五卷
○舊劇楠本太功記尼ケ崎の段　三卷
○新派劇木枯しの翠
[illegible]

浪花館
明治町二丁目　電話二六〇番
○大阪娘義太夫竹本若千代一座
[illegible]

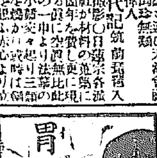
壽座
京城壽町　電話五七八番
世界的大魔術師松旭齋天一嫡出　自轉車大曲乘　小奇術　井上登場
プログラム……大魔術……奇術應用喜劇
登場人員男女二十名出演ス

壽館
京城本町　電話一〇五〇
當三月二十三日午後五時開會
五拾名手前田旭心師送別大會
▲重松中　本田君子
▲臺高瀨附　前田[illegible]
▲大藤入　武田夫人
▲伊高源吾　永井夫人
▲栗津ケ公　玉村旭翔女史
▲川原　石田旭瀛女史
▲義本島　角旭　王氏
▲高馬懐　加藤旭節女史
▲靈田中の盛　龜川旭江師
▲村士連　富岡旭貫師
▲本上寺　本多旭映師
▲齊喜鋼　水波旭子師
▲小藤（五段）　富谷旭運師
▲湖能盛　坂井旭水師
▲船松原　松岡旭愛師
▲茶水渡　村旭　打師
▲山坂山　前旭心師
[illegible]

黄金館
電話二三六七
[illegible]
○滑稽チャプリンの爆彈投　全二卷
▲活劇死の前　全三卷
[illegible]

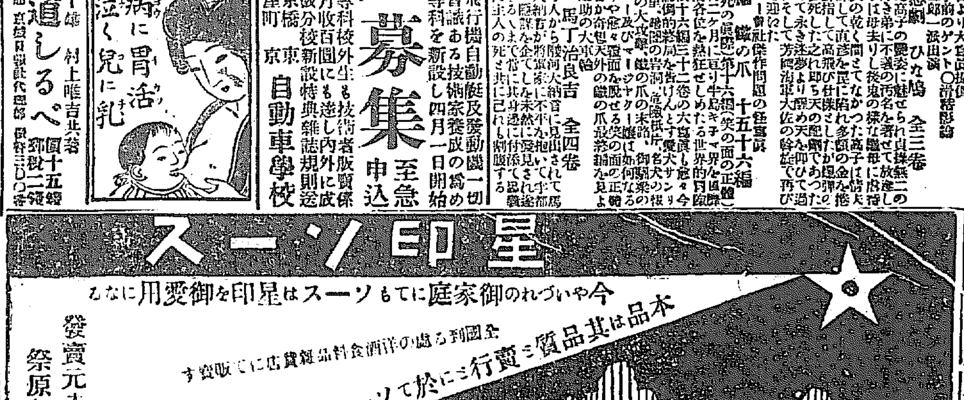
大正館
櫻井町　電話八七三
[illegible]

自動車飛行機自動艇及發動機一切の最高智識ある技術家養成の爲め今回高等科を新設し四月一日開始
大募集　至急申込
短期の專科校外生も技術者販賣係として月收百圓にも遂し内外に成功す　大阪分校新設特典雜誌規則送
東京京橋南鍋町　東京自動車學校



富の道しるべ　山縣五十雄　村上唯吉共著　價十五錢　郵稅二錢
京城太平通　京城日報社代理部　振替二〇〇番

菓子職人
四名入用　至急
平壌南門通　井上日韓堂

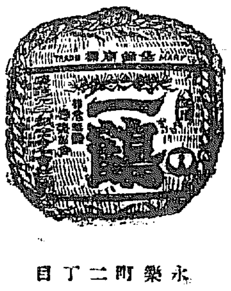


發賣元　大阪市　祭原伊太郎

男の生殖器病
專賣特許　眞空療法器を自宅で使用せば生殖器の發育不完全、包莖、早漏、陰萎、遺精、腦神經衰弱、慢性淋病等は容易に治す二大醫學博士も其實效を證明し實驗諸氏の賞讚湧くが如し、ハガキで申込あれ非賣品圖入說明書を無代封送す
▲來所者には醫院部にて懇切說明す
東京神田かぢ町五　電話神田七二二番
京　眞空療法研究所

多情多恨の手紙
岩田鳥山著
男女 情の手紙
濃艷の文！悲痛の調！一讀何人も忽ち愛の虜たらん
戀に惱める青年男女の熾烈なる愛と涙の手紙にして彼等が烈々たる情熱を訴へ燃ゆる胸中の秘密や戀の煩悶憤懣苦悶を一句々々人の肺腑に徹し而かも行文艷麗情緒纏綿としてあるに人をして戀なき人も斷腸の涙を誘はしむるものあり「これが戀の手紙か」と思はしむる血と涙の熱烈悲痛なる本書にはいかなる女でも此手紙を讀んで其男の心に感ぜないものはなく赤女の溫情に惑はないものはありますまい。
情の手紙先着注文者五百名へ無代添附進呈
手紙用　平がな習字帖
定價三五〇錢　特價六十五錢
本名申込みの方は送料共七十錢（前金注文）
東京青山南町六の二五　振替東京二七四七三番　有數社

內科　眼科　小兒科
京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）
本田醫院
附屬　京城肛門病痔疾療院　院長本田健
肛門病の話　入院隨意　特疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十二錢要す
電話二四四三番　振替京城三三八番

優等清酒

發賣元　本莊酒店
永樂町二丁目

京城日報

二十四日朝刊 (朝夕刊を併せて八頁)

發行所 京城太平通二丁目 京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介

[illegible]横濱入港の東洋汽船日本丸にて歸朝したるが其談に曰く

▲目下の米國 は與國戰爭[illegible]生絲は戰前[illegible]國日本より輸入しつゝありしも今日に於[illegible]日本一手にて輸入を爲すの狀態[illegible]れば生[illegible]對し制限合を行[illegible]如き事斷じてなかる可

▲輸入の阻害 せしむる事なき樣建白又は意見書を提出したるが其熱心なる運動振は到底邦人の想像し能はざるものありたり然[illegible]たる程にて生絲制限令に關しては米國當業者は寧ろ一笑に附し居る有樣なり以上を綜合するも到底生絲制限等は信ずる事能はず去れど[illegible]工業主約千餘其工場數二千餘に上る可く機臺は目下十四五萬を算し使役職工數は數十萬を算するが目下は戰爭の影響を受けて動力并丁不足等の爲め一部機業の工場は[illegible]れも非常の流行を爲し機業界亦之れを趁ひ今日其營業は

▲空前の所得額 を示し[illegible]本家職工は驚く可き富裕なる生活にあり只恐らくは我國の當業者[illegible]の當業に關する智識一般に低[illegible]々觀測を誤り往々輕擧を爲す事生絲の將來は更に刮目す可き[illegible]にあり(東京)

[illegible]時に[illegible]病し精神[illegible]状態を來したるものか庖丁を以て己の咽喉部を斬りて苦悶中家人に發見され應急手當を加へしも生命危篤なり

遊支偶錄

(六二)言論の勢力

蘇峰生

吾人は嚴正なる意義に於て、公議輿論なるものを、支那に見出す能はず。何となれば之を調節し、之を培養し、之を發揮する適當なる機關を、見出さゞれば也。されど此なきが故に、人民の意志は、全く爲政者に無視せられたりとは、速了す可らざる也。

支那の革命は、概ね流賊によりて其端を啓かるゝも、流賊の先驅をなすものは、人心の煽動也、即ち民心の放逸也。此の衆庶心意の發作合離は、實に支那の史上に於て、看過す可らざる暗流也。赤眉、黃巾、何れか妖言、妖術を以て、民を[illegible]し、之を煽せざるもののある可き。乃ち長髮賊の如き、亦た其の照著なるもの也。

如上を目して公議輿論の力と云ふは、餘りに公議輿論を輕蔑したる也。されど少くとも、衆庶の心理情緒の作用を假るものたるは、否ふ可らざる事實と爲す。劉伯温は『重瞳若解行仁義。不任三老爲五色雲』と云ひしも、芒碭五色の彩雲の評判は、劉邦を帝王たらしむる、有力の要素たりし也。

支那人の雷同性は、支那に於ける言論の力を、頗る過重ならしむる傾向あり。乃ち一の上書、一の建白が、政變の動機となりたるが如き例は、決して稀有にあらず。而して其の秘密文書の刊行、秘密結社の流行の如き、亦た此の雷同性、若しくは彌次馬性に原き、若しくは之と關渉し、支那に於ける變革の機會たる事、多かりし也。

人若し從來支那に憲法なく、議會なきが爲めに、支那に於ては、言論の勢力、甚だ少しとする者あらば、是れ程大なる間違はなかる可し。堂々たる青天白日の商論崇議は勿論、其の童謠、俚歌さへも、動もすれば千萬の軍隊よりも、偉大なる勢力を逞うしたる例は、支那の歷史に通曉する者の、必らず首肯する所ならむ。

開戰後の哈爾賓貿易 (二)

第二期は一九一五年中葉より一九一七年中葉に至る哈爾賓に於ける通過貿易の發展時代とす此の現象は歐洲大戰に基因せる露國產業の衰微、軍需品製造の旺盛、歐露國境貿易の閉塞に伴ふ歐露地方に於ける物資缺乏に職由するものにして在哈商人は此の通過貿易により巨額の利益を僥倖し從つて之に依り相當に營業資金を增加せしむることを得れども固定資金を增殖せしものに至りては極めて尠し是れ(一)在哈通過貿易業者の多くは露本國より避難し來れる假寓者なれば彼等は自己の商店を新設せず土地を購入せず平和克復の曉に於て其の贏得したる財貨を攜帶して候鳥の如く滿洲を捨て歸郷するものなると又(二)哈爾賓に於ける通過貨物の大半は滿洲地方產にあらざるが爲此の種貿易の發達は決して滿洲地方に對し何等の利益を齎すものにあらざると共に戰後に至らば通過貿易は恐らく消滅するに至るものなるべきを以てなりとす

然れども滿洲常住の露商にして此の種通過貿易に從事するに於ては自ら相異れる結果を生ずるに至るべしと雖も彼等の多くは此等仲介貿易を以て哈爾賓貿易將來の發展に何等稗益なき一時的職業と輕視し悉く之を支那商人の取扱に一任するの有樣なりしは蓋し甚しき誤解なりと云はざるべからず之が爲支那商人は益身代を造上げ哈市貿易界に牢固たる地盤を固め開戰以來哈市埠頭に於ける一等市街地に堂々たる商舖及び倉庫を建設せるもの尠からざるなり哈爾賓通過貿易は戰爭の繼續に伴ふ西歐市場に於ける物資の缺乏により益增長し一九一六年中哈爾賓經由西部各市場に遞送せられたる貨物の數量は鐵道便四十五萬八千二百五十三個に及び小包郵便によるもの亦開戰當初の三倍に增加せり卽ち化學製品、染料、醫料、藥品(一九一五年以前に於ては全然輸出せられざりしもの)三布度餘、鉛、銅、亞鉛其の他の金屬三百五十萬布度織物製品四十七萬四千布度(一九一五年七萬四千布度、一九一四年二千布度)等を算せり斯の如く哈爾賓貿易は今次の大戰に因り全く其の趨を一變したるを以て在哈露國商人等は商業上一致團結の必要を認め既設商業會議所に對し新に哈爾賓露國商人組合なる者を設け又一般商品取引所に對立して特に穀類の取引のみを目的とする穀物取引所なる一機關を新設せり而して是等二個の新機關は共に露國商人のみを以て組織せられ自己の取引所及び組合を有する支那商人及び其の他自國の銀行乃至外交團を中心とする獨立の組織ある外國人の加入を排斥せり

第三期は一九一七年後半期以降に於ける哈爾賓貿易の最も不振なる時代を稱し開戰當初に於ける不振狀態に比するも尙ほ且甚しきものあり其の主なる原因は一九一七年七月露都に顯れたる臨時政府に對する示威運動並に勞兵會過激派の『ゲレンスキー』內閣乘取計畫等に胚胎せる留貨の暴落に歸因し政府は留貨の低落を防止せんが爲可及的外國品の購入を節約するの目的を以て八月特別の許可なき貨物の滿洲里稅關通過輸入を、超ねて十月其の他の極東各稅關經由貨物の輸入を、次で又哈爾賓[illegible]對する送金及び一般滿洲向巨額の爲替取組を禁止せると他方露留[illegible]の爲紙貨を行使する露國商人の商利劇減及び資金の自然減額により業務を警戒するに至れるが爲なり其の他露都に於ける政爭及び東清鐵道輸送力の不足等の諸事情も亦滿洲殖民地に於ける貿易界に惡感化を與へたるものにして實に東清鐵道の輸送力は平時の數分の一に減少し同業商業部の報告に據るも一九一七年末に於ける東清各驛及び倉庫に於ける滯貨一億五千萬留の多額に上り資金流通上より見るも哈爾賓貿易界に及ぼせる支障は蓋し僅少ならざるべく又一九一七年十二月に於ける各金融機關の預金引出制限亦哈爾賓貿易沈衰の一因たり

◇長閑 ―奨忠壇― 石田富造筆

宋以後の繪畫 (四)

於京城俱樂部 今關天彭氏談

二、浙派(明代の院畫)

南宋畫院の一體たる水墨蒼勁派は明の戴文進に至つて復興した。この人は馬遠、夏珪を學び、李唐の長所をも兼ね山水の外に精緻なる人物、花鳥を善くし、宣宗の畫院に召され、南宋の渾厚沈鬱の趣を一變して、健勁の趣を發揮し、明代第一人の稱がある。その手法を傳へたるものは憲宗の畫院に召された吳偉(小仙)が最も名高く、當時石田と名を齊うし、門流が王つて多くたところから、その末流を江夏派と曰ふ。浙派はこれより後に蔣嵩、張路などが出で、焦躁、粘筆の粗豪にして纖細を極めたるものを畫いた爲めに吳派より狂態邪學なりと指摘されて、遂に衰亡する運に向つたが、この派にはナカ〳〵棄て難い點がある。

三、院畫の別派

この派は南宋院畫の一體たる青綠巧整派の流れであつて、細麗なる設色人物に長ずるのが多くその代表的作家を擧ぐると周東村や唐六如等に指を屈すべきである。六如を以て南畫の系統に入るゝものがあれども、それは六如の畫風が東村よりも文雅の趣に富んで居るからである。兎に角東村、六如等の畫風は李唐、劉松年の院體風から吳派にうつる過度の物であると思ふ、これで明代を終る。

[illegible]初は明末の引繼ぎで、董其昌が中心人物であるから、婁東の獨占と云はねばならぬ。そしてその代表的人物と云へば江左の四王の中の三王で卽ち王時敏(煙客)王鑑(廉州)王翬(石谷)とである。この王時敏は董其昌に愛せられた人で、黃大癡の描法に精通し、當時の畫界から繪畫の正統として尊崇せられまた王鑑は明の碩學王世貞の孫で、最も力を董源、巨然に得たと云はれる。この二人は同郷であり、しかも親戚續きであるところから相共に提携して研究し、斯道開豁の功ありと云はれて居る。この二人に師事して南北の兩宗を融合したと云はるゝが王翬であつて、その畫き方は濟麗にして筆墨の妙趣を發揮し、その目的は元人の筆墨で宋人の邱壑を運し、これに加ふるに唐人の氣韻を以てするに在つた。虞山派はこの人から起つたのである。また四王の一人たる王原祁(麓臺)は王時敏の孫に當り、祖父の薰陶を受けた上に、最も黃大癡の[illegible]を受けた上に、書卷の氣、卽ち士氣が筆端に溢れるところから、王石谷の多少畫家の氣習あるに對して學者間の評判が甚だ好い。門下から人物が輩出し、黃鼎(尊古)などがその著名なものである。この派を婁山派と云つて居る。この外に石谷から一變した吳歷[illegible]あつて巧みに設色山水を書き、西洋畫法を[illegible]

錺

二十七

布施生譯

倩は師匠の身體にはまだ惡魔が宿つてゐて錺に執着があるのに相違ない。折角差上げた物ながらあれをお所持になつてお出になつてはお身體が危い之は何とか似つこらしい口實をつけて早く師匠にお返還にならねばさう思ひまして手紙でお知らせ致しましたが如何なさいましたかお返却の御樣子は無く其內師匠の方は愈樣子が怪しくなつて參ります。之はいけない若しや師匠が何處迄も惡念が止まずに貴女樣まで手を出しさうだつたら其前にいつそ私が師匠を……』默つて聞いてゐた學士は此時眸と眼を光らせて銳く纖衛の顏を見た。

纖衛は其凄色で學士の腹の中を悟つて『いゝえまあ後譚をお聞き下さいまし、先んずれば何とやらで私も一旦は師匠が手出をするのを待たず此方から進んで殺害てしまはうかと思ひました。夜になつて樣子を窺つて居りますと果して家族が寢鎮まつた時分師匠はこつそり起きて例の拔穴から外へ出てゆく樣子、私も直樣起きて後から跟いて參りました。大通りへ出て二三町行くと前方から來蒐つた男、飛蒐る師匠、引留めやうと驅寄る私、途端に仆れたのは對手の男ではなく師匠でございました。私は聲を立てゝ師匠に縋付きましたが急の場合對手の男に手懸をつけておく思案も出ませんで其內男は何處へか往つて見わなくなりました。私はそれから兎も角も仆れた師匠を抱起し落ちた短劍も拾つて重い師匠を肩に懸けてどうやらこうやら宅まで歸つて參りました。それから後の事は御承知の通りでございます。成程私も罪はあるに相違ございませんがそれは師匠の惡事を知りながら訴へて出ませなんだ事ばかり師匠を殺したのは勿論私ではございません師匠の一味でもございませんそれはさうと先生樣、町子は其後どうなりましたでございましやう若しや噂でもお聞きではございますまいか』

東京 時事新報社 發行 日本一

少年 少女 三大子供雜誌

「少年」春期大懸賞發表 兩誌共好評物滿載

最新號出來

改定價各十八錢 郵稅各一錢半 全國各書店 販賣

御註文即時

子規居士十七週忌記念畫帖頒布會 第三回會員募集

「子規居士十七週忌記念畫帖頒布會」は、發表以來既に入會者二千餘名に達したれば、規定通り本月三十日を以て締切り申候間御希望の方は左の通り蹴書に記入(東京麴町區元園町一の一九中央出版協會)宛て至急御申込み下され度候。畫帖は揮毫裝帖出來次第居宅代金引換小包郵便にて御送り申上候。

子規居士十七週忌記念畫帖頒布會に入會致候、揮毫裝帖出來の節は居宅代金引換小包郵便にて送付相成度此段申込候也
住所
姓名

此の子規居士十五週忌記念畫帖は、既に全國(各殖民地等)の會員に對し約二千帖配付致したれば、寶物御覽の方多々有之べくと存じ候故今更其の價値に付ては贅せざれど、全く會費低廉なるにも拘らず裝幀優雅にして既に內容は、六大家の肉筆始め子規、不折兩先生の光筆畫ら何れ劣らぬ趣味豐富なる傑作のみに御座候。

畫帖內容
肉筆の部(揮毫者いろは順)
河東碧梧桐先生 內藤鳴雪先生
吉野左衛門先生 中村不折先生
高濱虛子先生 下山爲山先生
光筆畫の部
正岡子規先生(病牀十數年中の寫生畫八枚)
中村不折先生(病牀十數年中の追想寫生畫二枚)
畫帖裝幀
本畫帖子表紙、四方金緘入、竪一尺二寸五分、橫九寸三分、貼込前記六大家の肉筆(各一枚)六枚、子規不折兩先生の光筆畫十枚、總計十六面の大畫帖なり。
規定
一、會費十五圓(外に送料內地四十錢殖民地六十錢を要す)
二、申込金等一切不要、會費及送料は居宅代金引換郵便にて現品と引換への事
東京市麴町區元園町
中央出版協會

△絶えず流るゝ水は常に清澄なり▽
★サッポロビール
△多く賣行くビールは常に新鮮なり▽
大日本麥酒株式會社 京城出張所

鑛物分析
京城旭町一ノ七一 鮮滿工業社鑛務部 電話二〇六

末廣鐵腸居士著◎縮刷新版 三六版天金美本函入
雪中梅と花間鶯
紙數五百三十頁 定價金一圓五十錢 送料內地金十二錢 滿鮮臺灣金三十錢
あまりに平凡な駄小說の橫行する今日の文壇に聊か面當の爲め驚天動地の奇譚小說 雪中梅と花間鶯を提供す 速に一讀を乞ふ
東京日本橋スキヤ町 明文館 振替東京四五五四番
京城本町 大阪屋號 振替京城二五七三 電話六四番二〇八六番

女學世界 四月號
定價金二十三錢 郵稅一錢 東京本町 博文館
口繪 女學畫報 北の宵…彩色石版 池田輝方 外數葉
若き婦人の行くべき道 下田次郎、小林愛、宮田修先生方のお話
瀧口と橫笛
浮藻の花
私に深い印象を與へし友
女學生の理想服裝の研究
長篇 陽炎(小說) 佐藤紅綠

明治大學學生募集
◎法科 政治 經濟科 大學豫科
◎商科大學豫科
◎各科專門部
▲大學豫科の修業年限を延長して二ヶ年とし入學期を各科共每年四月に改め本年四月より實施す▲專門部正科入學は學年の始め三十日間とするも專門部特科(商科を除く)大學豫科は隨時入學を許すとあるべし▲四月十日入學試驗施行◎中學及同程度の學校卒業者は大學豫科及專門部に無試驗入學◎學則は貳錢郵券添付申越次第送付す

明治高等豫備校 學生募集
高等學校、高等商工業學校、專門學校入學受驗者の爲め特別なる準備教育を施す◎新學期來る四月八日開始入學は可成始業前日迄に申出でらるべし▲又當校教授の編纂に係る高等學校講義錄は二月完結に付志望者は至急申込まれたし◎學則は貳錢郵券添付申込の事
明治大學內 高等豫備校 學務課

獨逸東漸と極東

▲新革命派活動形勢 レニン、トロツキー確執

過激派は反革命派に備へん爲め露都市内の要所にある建築物に防禦設備を爲したるが最近レニン、トロツキー兩氏の間に大確執を生じ新革命派は是れを導火線として活動せんとするの形勢あり(倫敦電報)

▲トロツキーの囈語

トロツキー氏は露國滯在の米國新聞記者に對し語りて曰く「日獨兩國の間に露國を東西に分割する密約あり故に聯合國殊に米國が日本の西伯利干涉に聲援を與へつゝあるが如きは甚だしき過誤に陷れるものなり」と突飛なる言辭を弄せり(倫敦電報)

▲死亡邦人屍體引取

十二日のブラゴエチエンスクの騷擾に參加し死亡せる日本人の死體は過激派側にて露西亞病院に收容しありしが三月十九日日本側に引取り領事立會にて檢視せり 負傷せし日本人五名は猶同市病院に收容されあり又同市在留の日本人は全部既に黑河に引揚げしに露人三千名支那人七千名其他の外國人約百七十名も亦避難し來りしより黑河にては家屋拂底し物價は約七割暴騰し日本居留民會にても今後に於ける是等の日本人の處置に困却しつゝあり(哈爾賓特電)

支那の形勢

▲段內閣の出現は時期の問題而已

總統府軍事署長朱慶瀾氏は馮總統の命に依り二十一日午後段祺瑞氏を訪ひ「督軍等は一齊に出盧を希望し居るを以て是非共承諾せん事を求めたるも、段氏は其時機に非ざるに輕々しく出づるは却て政局を紛糾せしめ國家に不利を來すものあり」と言ひて肯せざりきされど段內閣の出現は單に時期の問題に過ぎず(北京特電)

▲徐樹錚督軍決議

徐樹錚氏は根據を天津に置き軍根據天津間を往復し居れるが最近天津に於て各督軍と協議の結果「和戰の方針は長沙恢復後に決する事、內閣制度實行の旨を總統合にて發表する樣中央政府に要求する事、內閣組織者として段祺瑞を推戴する事、國會成立迄一時臨時參議院に職權を代行せしむる事」等を決議せり(北京特電)

▲邕寧線運轉停止

肺ペスト南京に發生し蔓延したるを以の虞あるより邕寧鐵道は二十二日より全線の運轉を停止し尚ほ南滿鐵聯絡切符は同日より一時發賣を中止せり(奉天特電)

第四十回帝國議會(東京特電)

衆議院(廿三日)

▼委員會 日本海橫斷航路に關する

二十三日午前十時北朝鮮裏日本間航路延長に關する委員會開會、櫻井兵五郎氏(憲政)より提案理由説明あり秋田寅之助氏(新政)の質問に對し鈴木政府委員は本案の如き(伏木、七尾)に延長航路延長は困難なり從つて本案の實行を圖らんとせば更に別線を計畫せざる可らずと答へ、次で高見之通氏(政友)の質問に對し、本案の趣旨は諒解せるを以て中央政府の意嚮を確めたる上考慮す可しと答へ、懇談會に移り正午散會せり

◎議會閉會 二十六日に略定

閉會中の帝國議會は重要案件既に衆議院を通過し貴族院にても大體期間內に結了の見込なれば來る二十六日の定期を以て閉會するに政府と兩院との間に交涉纏りたる由なり(東京特電)

◎阪谷男大阪通過

阪谷芳郎男は廿二日午後來阪直に招待會に臨み同午後八時半發列車にて渡支の途に就けり(大阪特電)

◎北島博士通過

ペスト視察の歸途北島博士は廿三日來奉し直に夜行列車にて朝鮮經由東上せり(奉天特電)

◎板東代議士

德島縣選出政友會代議士板東勘五郎氏は二十三日午前十一時衆議院內醫務室にて加療中の處遂に逝去せり享年五十八歲(東京特電)

◎古海警務總長

古海警務總長は二十三日午後四時着列車にて黃州より來鎭せり(鎭南浦特電)

◎張忠北道長官

忠淸北道長官張憲植氏は前田警務部長同伴二十二日午後來群一泊の上廿三日市內各所を視察し午前十一時發列車にて大田に向へり(群山特電)

◎奉天公署員交迭

奉天公署外交部特派員馬廷亮氏は今回現職を辭任し奉天督軍公署秘書海國臣氏其後任に決定せり(奉天特電)

◎眞野總長北行

九州帝國大學總長工學博士眞野文二氏は二十三日午後九時四十分水原より南大門驛通過北行本溪湖に向け旅程を急げり氏は今回の出張用務は旅順工科學堂學事視察にありと

◎千葉昌胤氏

久しく東京の郊外にありて病氣療養中なりし鹿峰千葉昌胤氏は藥石効を奏せず廿三日朝遂に逝去せる旨當地の友人某氏に來電ありたり

◎第二期治道工事 市區改正港灣設備

朝鮮總督府第二期治道工事は總工費七百五十萬圓を以て一二等道路總延長四百七十七里を改修し尚主要河川に架橋すべき計畫にして大正七年度に於ては年割豫算額百五十萬圓と之に前年度よりの繰越見込額約五十萬圓を合せ京城釜山線大邱釜山間外十八路線其延長凡百二十一里を改修の豫定なり

▲仁川築港 仁川築港工事は第一期計畫豫算額三百四十八萬三千三百九十四圓大正六年度より追加したる第二期計畫豫算額百七十五萬圓を合せ總額五百二十三萬三千三百九十四圓を以て海陸聯絡の設備を施すものとす第一期工事は大正七年度(年割豫算額六萬圓)を以て竣功を告ぐる豫定にして本年九月末には船渠及び閘門の築造を完成し締切堤の撤回と共に船渠內に通水の見込なれば十月以降に於ては四千五百噸級の汽船三隻を同時に繫留することを得べし第二期計畫に屬する工事は大正六年度より著手し大正九年度を以て竣成するの豫定にして大正七年度に於ては年割豫算額五十萬圓と之に前年度よりの繰越見込額約八萬圓とを以て小船溜を設くる波除堤延長百四十五間の築造及び閘門副導棧橋工事を本年六月末頃迄に竣功の見込にして外に仁川停車場前面より大月尾島に通ずる鐵道橋跡總延長五百七十三間の突堤築造並に馴導堤延長五百五十間の築造は各一部を施工の豫定なり

▲元山築港 總工費百五十六萬圓を以て大正四年度より大正八年度に至る四箇年の繼續工事として大正七年度年割豫算額は三十五萬圓にして埋立工事は物揚場の築造と共に前年度より施行中にして浚渫工事は浚渫船金剛丸を使用し甲浚渫區域二萬六千餘坪を浚渫するの豫定なり又前年より引續き施行中なる岸壁基礎工事は函塊製造及び据付工事と共に年度內全部を完了し上部石垣築造の一部に著手の見込にして防波堤基礎捨石工事は本年十二月迄に竣成し甲部防波堤に屬する上部堤體築造の一部を施工の豫定なり

▲港津設備 港津維持設備に要する大正七年度豫算額は十九萬百二十八圓にして鎭南浦、木浦、群山、城津の四港に對し港津維持の爲め浚渫を行ひ尙木浦稅關棧橋一基の架設並に群山稅關棧橋一基の架設と共に基部埋築を施行の豫定なり

▲羅南川修築 大正七年度の新規計畫に屬し總工費十四萬九千八百圓を以て大正七年度以降三箇年の繼續工事とす本工事は羅南市街を貫流する區域延長約千六百間に對し上流河幅を二十間乃至二十間遞次增加して二十五間とし川床勾配の緩和及び床固め其の他護岸工並に橋梁の架設を施工し其の從來兩岸市街地に氾濫毀損し來りたる被害を避け市街の發展を期するの計畫にして大正七年度に於ける年割豫算額は二萬七千六百圓にして護岸工及び川底浚渫等の一部に着手の豫定なり

▲鎭海市街經營 第一期工事に引續き最も急施を要する道路、水路、橋梁、棧橋並に荷揚場、浚渫水道等の諸設備を施すの計畫にして大正七年度豫算額三萬圓なり

▲京城市區改正 大正七年度豫算額三十二萬七百圓にして敦化門通鍾路より松峴洞に至る間、南大門停車場より岡崎町十五間道路に至る間蓬萊町鐵道踏切附近等の改修工事と共に土地其他家屋の移轉補償を爲すの豫定とす

▲水道擴張工事 大正七年度豫算額二十六萬八千六百九十二圓にして京仁南水道連絡工事、京城水道水源地に屬する汽濾池一個の築造及び汽鑵一臺の增設と外に仁川水道水源保護區域に屬する民有地を買收するの豫定なり本工事の內京仁南水道連絡工事は仁川水道鷺梁津水源地より漢江を渡架し龍山漢江通三角公園に至る延長千八百三十三間の鐵管を布設し京仁兩水道を連絡するの計畫にして既に大正六年度に於て全部竣工の豫定なりしも時局の影響を受け鐵材暴騰に依り五百九十七間を布設せしに止まりたるを以て大正七年度に於ては豫算額十一萬三千二百餘圓を計上し其の殘部を施工せんとするものにして該工事の完成に依り京城水道に於て水量十二萬立方尺の補給を得るものとす

▲土木費補助 大正七年度に於ける土木費國庫補助は地方土木費補助三十萬圓(淸津水道工事費補助六萬五千圓光州水道工事費補助三萬七千五百圓晋州水道工事費補助一萬七千圓新義州水道工事費補助四萬圓咸興水道工事費補助五萬圓新義州市街整理工事費補助一萬四千圓京城下水工事費補助六萬三百圓平壤排水及び道路工事費補助三萬一千六百八十圓大邱下水工事費補助二萬五千圓兒山江修築費補助三萬圓漁船避難場改修費補助二千五百圓堤堰洑改良費補助九萬圓)なりとす

◎國境發展狀況 諸事業の勃興

國境安東新義州方面の發展は近來特に刮目すべきものあり、殊に安東の如き安奉線建設當時の繁盛以來沈滯衰微に向ひつゝありし市況は時局の好影響を受けて遽かに活潑となり同地の特產ともいふべき木材、柞蠶、大豆及び豆粕等の諸事業の勃興は特に經濟界に

▲多大の刺戟を與へこれに伴ふ一般商業の繁盛は著しく好景氣を呈しつゝあり同地の支那街に櫛比し居れる支那商店にも巨富豪商多數ありて活躍し居れるも注目に値すべく更に意外なるは支那街一帶の地の潤澤なることにして邦人市街の感化を受くる支那街が他のソレに比して淸潔なる事は各地に於いて實見する所なるも就中安東の支那街の如きは以て同地自ら一の誇りと爲すを躊躇せざるべし、コノ支那街に往來する黑裝辮髮の支那人の間に伍して白衣に蠻龍(同地方にては鮮人の冠を蠻龍と稱す)を戴ける朝鮮人の立交りて多數步行せるは

▲國境氣分を思はせ、元寶山、鎭江山兩公園上より俯瞰する時は市街は整備せる市街、解氷せる鴨綠江の河口より木材を積載せる支那戎克の三四十艘一時に帆を張つて溯江し來れる、但に偉觀たるを失はず、亦鐵橋上に腕車を驅るも愉快なり更に亦新義州には製紙事業の振興、造船所の設置等に漸く市況の旺盛狀だ見るべきものなりと最近同方面より歸來せる某氏は語れり

◎化工發起人會

某筋へ許可申請中の朝鮮化學工業株式會社發起人會は去る廿一日午後四時より仁川商業會議所に於て開會京仁に於ける發起人會同諸般の經過報告を爲し尚廿三日中再度の發起人會を開會し將來の事業計畫に就て打合せを爲すべしと(仁川)

◎關屋局長出張

學務局長關屋貞三郎氏は二十四日南大門驛發平安南道管內へ出張す可し

大阪財界便り

▲炭價と運賃調節 炭價調節は工業界の緊急問題なると共に之れと相俟つて最も必要を感ずるは鐵道運賃の調節なり鐵道貨物の急送を要するものは賃率の倍額を徵する規定は特に急送に限られたるもの、如きも實際普通運賃にては遲延に遲延を重ね到底一二箇月の間には輸送を終る能はず結局倍額を拂ふの外なき狀況なるを以て目下倍價は殆ど普通運賃と異なる所なく特に單價安く容量の大なるものは其影響甚だしく假に一車二圓を單價として石炭一萬斤を送る時は六車十二圓を要し之れを倍額とすれば廿四圓を要し單位の高き程影響大なる狀況にして港灣を去る事遠き地方の瓦斯事業の如きは炭價暴騰の上に倍額の運賃を拂ふため經營難に陷り解散、事業中止及び讓渡し等の瓦斯會社多く炭價と共に運賃の調節を行はざれば小工業は廢業或ひは中止もの續出すべし

▲特種雜貨昂騰 昨今物價は再奔騰の氣配を殺がれさしたる變動なき保合の傾向となりたるが獨りグリセリン石炭酸苛性曹達硝酸其他一、二の藥品は昂騰を始め鐵板其他鐵材類の長き軟氣配も近來一變して昂騰の調子となり船價運賃共に強氣配を呈し又毛織物類も幾分昂調を示すに至り特殊の物價に限り活況を呈しつゝあり斯る一變徵は反對に時局好氣勢の爲めかりと(大阪支局)

人事消息

▲橋本清德氏(長崎請負業者) 廿三日夜入京天眞樓へ
▲小杉哲次郎氏 廿三日夜退京

百聞百種

浦鹽の鈴木商店某は或夜外出した所が二人組の露國人掏盜に出遇つて所持金三百留の外に落てゐた洋服まで取られた▲某は寒さに堪へず切めて一枚の著物なりと與へて呉れと頼んだ所賊は何と思つたか自分の著てゐた外套を脫で呉れた▲それから某は慄へ乍ら歸店して何心なく外套のポケットを改めた所が意外にも露國の紙幣が一千七百留入つてゐたとは噓の樣な話である▲金と云へば近來大阪の景氣は非常なもので多額納稅者中の最低の者でさへ直接國稅三萬何千圓を納めてゐるものであることは內務省の堀田監察官の報告書中にある一例である▲景氣の好い事は到る所で見る現象であつて東京美術倶樂部で入札した稻葉子爵家の寶物中「羅漢天目の茶碗」が十六萬七千圓で橫濱の或筋へ落札したさうだ▲世間の景氣の好い一面に住宅の新築が盛んになつて本社が嘗て募集した住宅防寒建築案の如きも時節の必要上已むを得ざる要求に出たものであるが此の間東京芝虎の門の住宅改良會では臺所の設計を懸賞で募集した所が大連の人が一等に當つたさうだ

別朝鮮諸友 小田原にて 澁見倫太郎

吾策偶不用。重午歲星移。朝鮮化滿洲。已見立治基。治基雖云立。法網何背馳。若非窮根本。或受民心疑。糾紛不可道。荏苒頓覺二毛。挂冠返東風。氷已解。兒女笑嬉嬉。吹澁指羽南路。多謝韓山友。努力仕明時。雨露任君洛。關河入我詩。芳膏賤臥日。依依漢水湄。

群山

▲小校卒業式 群山公立尋常高等小學校にては二十[illegible]じ男女合計考査人員六百八十三人中進級者六百六十三人不進級者二十人[illegible]三日缺席九十六人商業及び補習科各學年を通じ男女合計[illegible]十二人[illegible]日正午十二時より同園敎室に於て修業式擧行天野府尹其他來賓父兄[illegible]

▲[illegible] 群山所在全羅北道穀物檢査所調査に係る全北二月中の檢穀狀況を[illegible]白米五叺不合格二千七百三十叺合計二萬零九百十叺にして總額十四萬六千三百二十三叺なりしが不合[illegible]百二十九叺包裝不備千四百四十叺容量不足二叺等なり復た大豆檢査總額廿二千百三十二叺にして內[illegible]

[illegible]開催せり出席者四十餘名出品の及び陶磁器等四十三點に達し頗る盛會なりき午後一時半より無記名投票なしたるに家寶として珍重さるゝものも僞物となり又本人が格別珍重し居らざるものも非[illegible]書畫を出品研究することゝせり出品物中最も貴裝を博し[illegible]るものは前田大佐の信樂燒香合園友覺視の藤田東湖の手紙[illegible]

婦女界特別號 教育成功號

實用教育か虛榮教育か ▲時節柄子女教育の方針に迷つて居らるゝ方々は、是非これを御一讀下さい……都河主幹
學問は一生の仕事……棚橋絢子
良妻賢母の教育と食物の知識……澤村博士
子供から圖書館を利用せよ……和田館長
本願寺の幼主 大谷照伯の平生……島地大等
低能兒になる原因と其の教育……樋口教授
治療上 催眠術の効果……五十嵐光龍
結婚に對する自覺と準備……鳩山春子
九人の子供を人工哺乳で育てたる經驗……坂倉博士夫人
十人の子供を乳母で育てたる經驗……岡田夫人
愛兒の肺炎を看護したる經驗……吉田學士夫人
我子の教育成功の經驗
三度目に漸く合格させた母の苦心……松子
中途で方針を變へて成功した經驗……落花
姉妹三人を夫々教育した母の經驗……岸子
長男を高等官にする迄の母の苦心……操子
不良兒を田舍に預けて善化した經驗……花子
新面目の三頁大附錄 大十數度刷 美人繪附錄 鰭崎英朋筆

主婦の讀物
△春らしい髮の結び方……高木きく
△季節向の折衷料理……鳥井まき子
△簡單で趣味ある絞染法……小栗逸治
△衣類整理の質問と答……奥山教監
△新しい摘み細工……津田紘子
△イヒチオールの話……井上樂園醫
△子宮病に効く白芍藥の花瓣……雅子
△若荷の根で腎臓炎の妙藥……きみの子
△質素に暮す陸軍大尉の家計……若子
△夫亡き後の我家の經濟……百合子

挿繪小說 產聲……大倉桃郎作 石井朋昌畫
歷史小說 花の御所……笹川臨風作
長篇小說 人の罪……小栗風葉作
▲敍景に敍事に敍情に、當代及ぶ者なき名文で、曾に風葉先生ならでは見ることの出來ない御關の極をつくした小說です、是非御愛讀下さい

本號特價 廿五錢 ▲半年一圓三十錢 ▲一年二圓五十錢(共稅)
東京牛込加賀町一 婦女界社 振替二〇二八三番

日本商事合資會社

本社 東京市京橋區北槇町貳番地 電話長一三七六番 京橋一三七七番 振替東京三〇六六番

市內出張所
東京市淺草區田原町一丁目三番地電話下谷五一八番
東京市深川區西平井町十五番地電話本所四〇八五番
東京市赤阪區溜池町二番地電話新橋一五一一番

地方支部出張所代理店 樺太より滿洲に亘り各樞要地に設置しあり

營業科目
一證券部 (內外公債、市債、社債、株式等募集取扱、日本勸業銀行發行勸業債券、貯蓄債券割賦販賣並に現物賣買)
一金融部 (農工債券、勸業債券、帝國公債、社債、其他有價證券及土地擔保貸附、商業手形割引の仲介)
一物產部 (棕呂皮、棕呂扱毛、同編網類、同マツト、同ロープ、マニラロープ、木棉繩、檜皮、檜裂繩其他山產物並に海產物)

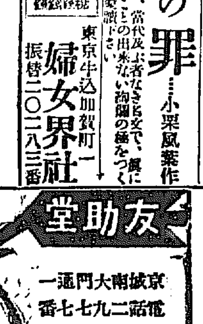
役員
社長 衆議院議員 櫻井三右衛門
理事 衆議院議員 大堀孝
監督 山田安松
顧問 衆議院議員 關直彥
支配人 井上博之
部長 從七位 山路成夫
部長 正八位勳七等 長崎辰一郎

電信修技生募集
當局電信修技生十五名ヲ朝鮮人ヨリ募集ス
詳細事項ハ當局從事員教習所ニ就キ承合スヘシ
大正七年三月廿三日
南滿洲鐵道株式會社 京城管理局

北海材荷着案內
一 鹽地、栓、楢、樺、柱、朽
一 栓板機械挽 厚二分五厘以上 巾三尺
和洋家具材 ロクロ脚材 床廻用材
京城黃金町一丁目 本明雜木店 電話三一七五番

汽機 實馬力六十馬力 壹臺
石油發動機 八馬力 東京池貝 壹臺
ポンプ セントル、ヒユゲル 口徑拾二吋 壹臺
鐵管貳拾五尺
右割安賣却來談願上候
京城南大門通五丁目 器械材料商 中村幸商店 電話二二五番

質 京城明治町二丁目 大塚質店 電話一八四九
◎戰慄すべき火災も完全倉庫にて安全
◎多額の融通も御便宜を圖る


友助堂 京城南大門通一 電話二九七七番 振替一八九五番

▲朝鮮名產▲
金剛飴 金剛山 金剛羊羹 栗羊羹 人蔘羊羹
電話二十七 四七五 龜屋

[illegible]升學校組合職員其他來賓生徒父兄百數十名列席せり當年度在學兒童成績表を見るに尋常科各學年を通じ男女合計四百六十人中成績優等百十一人一年皆勤百六十六人一日缺席八十七人二日[illegible]特に道長官より表彰授賞せられたる者男女四名あり▲園兒修業式　群山幼稚園にては二十二[illegible]

九州視察團寫真帖　六

高山彦九郎先生終焉の地―久米留市―

◆時は陽春四月―花實併有

九州視察團の快擧（六）

◆日鮮縉紳諸彦の贊加を俟つ

＝久留米視察＝

南薩視察を終りたる一行は、廿二日午前九時十分鹿兒島發、午後六時十分久留米著、宿々館、林松館、魚屋、布屋、德永等の一流旅館に分宿同夜は自由行動とし、翌二十三日は午前八時半前後各旅館發、久留米市役所及び商業會議所關係有志の先導に、徒歩市街を見物しつゝ午前九時寺町遍照院に集合、慷慨の傑士高山彦九郎翁の墓に展じ、夫れより直ちに全國發明品博覽會を視察、終りて場内休憩所に集合、博覽會及び久留米市を中心とし、附近一帶の殖産興業振興情況に關する一場の講話を聽き、正午を期して博覽會協贊會を主としたる久留米市官民有志の歡迎招待會に出席交驩遺憾なからしむ可し。終りて午後一時同地出發、腕車にてつちや足袋特許久留米絣輿武及び製粉の三大工場を視察し、更に水天宮梅林寺、篠山神社等の名勝巨刹を廻覽し、午後六時迄に各指定旅館に歸宿休養。

＝耶馬溪觀光＝

團體は二十四日午前七時四十三分久留米發、途中一時間半餘小倉市の瞥見を爲して後、始めて豐州本線に入り午後二時五十七分中津著此所にて大分縣人團を收容し、直ちに耶馬溪鐵道に乘換へ、愈々本視察團の大清遊、天下の絶勝耶馬溪觀光探勝の幕は開かるゝ。耶馬溪は本邦に於ける溪山の勝の最も有名なるもの、山國川の上流一帶の溪谷十數里に亘つて居る。巍峩たる英彦山の奇峰天際に聳ねて常に白雲を隱し、雲汁流れて山國の溪流となる所、鐘山の山脈と縈回並馳して自然の奇觀を呈し、峯頭突兀、山、水を壓め、水、石に迫り、奇巖峭壁、迅流激湍、縱横に紆曲し、山形岩容、變幻奇異、名狀す可らざる風光を呈するのである。

＝天下の奇勝＝

詩聖賴山陽が一度此絶勝を說き、「耶馬溪」と命名し『之を海内第一と云ふも或は誣ひざるなり』と稱してより、足九州に入りて此勝地を訪はざるものなく、日本の山水美を說く者、又此地に指を屈しない者は無い、視察團一行臨時特發徐行の輕鐵列車中より中津、柿崎間十五哩餘の奇勝絶景を送迎往復し。歸途耶馬溪形勝の中央點に建立せられある古刹羅漢寺に詣し、其附近の勝地中の勝地指月庵、古羅漢、耶馬橋、洞鳴の瀧、耶馬溪燒竈元山國屋、番岩、青洞門、大岩等を逐次探勝の後、午後七時中津驛歸著、直ちに豐州線に乘替へ同七時十三分發列車にて鑑泉別府溫泉場に向ふ。

●獨俘虜習志野へ移送　ワ總督以下

幽閉四年の福岡を後にワルデック總督以下七十餘名の獨逸俘虜は二十三日大阪通過習志野へ向へり（大阪特電）

▼俘虜轉送別報　談笑常の如く

福岡俘虜收容所より習志野へ轉送されたる獨逸俘虜ワルデック大佐其他七十三名は日本將校柴田中尉外十一名の將校下士卒に護送され二十一日午後三時三十五分門司驛へ著し同四時三十分下關驛を通過して習志野へ向ひたりワルデック大佐は意氣銷沈の樣子なるも其他は何んの憚る處もなく談笑し其俘虜たるを忘れたる者の如し（門司特電）

●桑港正金　一萬弗を強奪さる

廿一日午後五時頃桑港なる横濱正金銀行支店に三名の強盜闖入し居合はせたる行員を拳銃にて脅迫し現金約一萬弗を奪ひ去りたり因に行員には負傷者無し（桑港電報）

●善光寺　法嗣決定す

善光寺大本願智泉上人の法嗣として今回二條清光上人決定し餘人は二條基弘公の息女泰子姫と定まれり姫は芳紀十七なりと（大阪特電）

●職工總出看守を襲ふ

大阪鐵工所は平素三百餘名の造船職工あり從業中職工の飲酒は絶對に禁止しあるより同所看守は嚴重に取締居しに廿二日酒氣を帶びたる職工入門せんとせしを發見しこれを戒めたるに其過酷なるを憤れる職工總出にて同看守を袋叩きにせしより朝日橋署にて右の主謀者取調中なり（大阪特電）

●渡船顛覆して　生死不明五名

廿二日夜七時半南安治川北通二丁目渡場にて渡船顛覆し乘客十數名悉く水中に落ち込み生死不明五名を出せり（大阪特電）

[illegible]入學すべき者四十九名あり

●全北各地檢穀

合格一萬九千九百零三叺合計十三萬五千四百十三叺にして他道産二等千三百七十五叺三等二萬六千八[illegible]六叺乾燥不充分八百二十二叺其他物過多一萬五千三百十三叺赤米過多千二百六十六叺籾米混入三千八[illegible]

●臨濟宗妙心寺　御大典記念禪堂

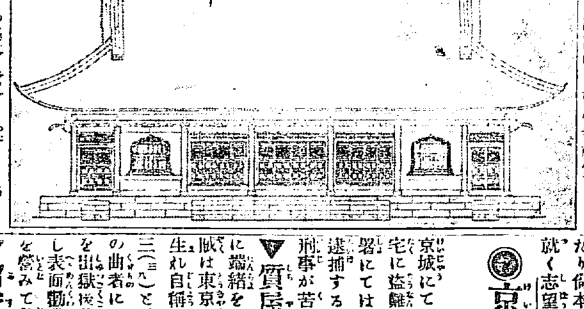
◆舊學部衙門内に建立

御大典の令辰に於て長沙洞臨濟宗妙心寺駐錫の後藤瑞巖師が記念禪堂建立を志願したることは當時報道する處ありしが小原新三、香安逸吉、深水淸、大村友之丞、執行猪太郎、松原榮、小林藤右衞門、阿部充家、大庭讓太郎、工藤武城中村健太郎諸氏之が建立委員と也り

◆◆篤志會員　一同委員を助けて計畫の進行に努めつゝありしが此擧に贊して淨財を喜捨するもの頗る多く鍾路通の中村精七郎氏の二千圓を始めとして今や豫算の八九分に達したるを以て長沙洞の妙心寺出張所の敷地を擴張し

◆◆古雅にして禪堂に相應しき舊學部衙門を拂下げて之を移築することゝなり設計等も略ぼ出來上りたるを以て來る四月上旬頃より工事の著手することゝなるが右に就き實行委員の一人は語りて曰く『今回記念禪堂の建立を計畫したのは朝鮮の佛教は流を我が臨濟正宗に汲み

◆新羅高麗時代には頗る盛昌を極め李朝に至り廢佛毀釋の結果衰退の極に達したる朝鮮佛教の復興を圖り一つは半島の荒廢せる思想界に一道の光明を與へんが爲でもあつてこの禪堂の建立はやがて



◇設計中の妙心寺禪堂

半島に臨濟禪風吹き渡るの時である幸に此事に贊して

◆淨財を喜捨せらるゝもの頗る多く今や豫算の八九分に達したるは法の爲め誠に慶賀に堪へざる處である願くは九仞の功を一簣に缺くの歎なからしめんことを[illegible]力の諸君に切望して已まぬ（本堂六十二坪八合九勺二才△佛殿十四坪四合△間口十一間△奥行十間　佛殿迄）

◎濟生院各部卒業式　教育部と盲啞部

新橋洞濟生院養育部に於ては二十三日午後一時より同院神殿に於て卒業式を擧行し院長祝詞を奉讀し院長及び來賓の玉串を奉獻あり卒業生六名に對し證書並に賞品を授與し院長訓辭宇佐美長官訓辭ありて院兒答辭を述べ式を終る

◆李判洞濟生院盲啞部に於ては二十三日午後三時より卒業式を擧げ盲生六名啞生六名に對し證書を授與し宇佐美內務部長官訓諭する處あり卒業生總代盲生啞生各國語にて答辭を述べたり

◎淑明女子高普校卒業式　卒業生卅八名

私立淑明女子高等普通學校にては二十三日午後一時より同校講堂に於て第九回卒業式を擧行し本科卒業生十一名技藝科卒業生四名普通學校卒業生二十三名に對し卒業證書を授與し優等生三名に對しては京畿道より賞品を授與せり淵澤學監[illegible]長官、松永道長官の告辭あり宇佐美長官卒業生に訓諭する處あり生徒總代答辭を述べて式を終る本學年度は半途退學者少く成績良好なり當日別室に於て生徒成績品を陳列し父兄母姉多數の縱覽者あり尚本科卒業生中七名は教職に就く志望なり

◎京城荒しの大賊　自稱明大卒業生

京城にては昨年十月以降内地人住宅に盜難被害頻發し所轄本町警察署にては犯人嚴探中なるも容易に逮捕するに至らず佐々村棚橋の兩刑事が苦心搜索の末此程各所の

▼質屋より贓物を發見し之に端緒を得て遂に犯人を檢擧せり賊は東京市神田區今川小路一丁目生れ自稱明治大學卒業生の小馬亮三（三九）と言ひ詐欺竊盜等前科四犯の曲者にて昨年十月末永登浦分監を出獄後櫻花園町の情婦某方に潜伏し表面勸業債券の月賦販賣の勸誘を營みて各戶を訪問し家人の

▼留守を覘ひて忍び込み或は錠前を捻ぢ切り大和町二丁目橋山某方にて衣類三點（九圓）同町谷川十二點（四十圓）櫻井町二丁目中谷廿點（百八十圓）櫻井町一丁目沼山より蒲團其外十三點（百廿五圓）同町一丁目荒川十五點（十六圓）櫻井町一丁目菊樂三十六點（百四十一圓）等を竊取し其の都度宮城驛前料理店[illegible]加美郡邑麻村生れ京城笠井町居住の前科二犯石田阜（三）と共謀して阜が贓物の處分を受持ち以前大邱に居住せし關係上贓物は多く

▼大邱の質屋に僞名入質し或は京龍の質屋に入質し得たる金にて兩名共紳士風を裝ひ遊蕩しゐたるを探知され遂に逮捕さるゝに至りしが小馬は棚橋刑事に反抗して逃亡を企てしも離なく取押へられ兩名共取調べの上檢事局送りとなれり

◎家屋崩壞

▼二兒生埋めとなる

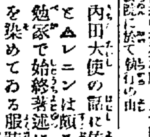
二十日午後六時四十分京城樓下洞權□男（□）劉鎭清長女夢男（七）の二兒が乾餛飩を買ふ爲め同洞二百二十番地の麵屋李君善方に行き大門內に待ち居る內俄然大門の梁柱が挫折して二間半許り崩壞し二兒は其の下敷となりて瀕死の狀態に陷り居るを急報に接し附近なる鍾路警察署管內派出所の巡査が驅けつけ家人と協力して救助せしが二兒は幸に大傷なく目下手當中原因は木材の腐蝕よりならんと

◎妙心寺休講　後藤瑞巖老師大邱釜山巡錫中に付廿四日の提唱は休講の由

◎靑年會館音樂會　鍾路靑年會館にては二十三日音樂會を開催し其收入全部を西大門內救世軍營內幼年學校に寄附する由

◎坂井氏令閨　高等法院の坂井判事夫人令閨靜子は病氣にて二十二日夜九時半死去せり因に葬儀は途中行列を廢し二十四日午後一時大和町開敎院に於て執行の由

内田大使の話に依ると▲レーニンは頗る勤勉家で始終著述に筆を染めてゐる服裝は極めて穢らしいものでその事務室なり居宅なりは殆んど豚小屋同樣で往訪者をして一驚を喫せしむる底のもので▲食物も普通勞働者と同じく藥の入つたパンを喰べてりといふ



東西南北

◆東京は未だ櫻の便りを聞くのみなれど下關より九州路にかけ櫻咲き更に木浦にては[illegible]がい笹なり

◆櫻花の盛りなる四月五日より三日間[illegible]日本米發大[illegible]席者八百名[illegible]して例の

◆寺崎[illegible]は同伴せん[illegible]を施さん

◆貴族[illegible]榮男の八十[illegible]氏の四十五[illegible]も同十一人

◆小學[illegible]月一日より[illegible]なり四十圓

◆米價　調節に次で炭價調節の群疑[illegible]に起りつゝあり炭の不足と云へば獨逸にては石炭の不足を補ふ爲め紙府糊粉料切れ其他一切の[illegible]

◆塵埃　を圓筒形に捏ね豚押乾燥して燃料とし

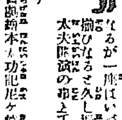
◆京蜂　ハンデルヒにては市中の塵埃を燃燒して電燈を點し電車を運轉し居れりとは珍しからず　博士は今回空中窒素採取企業に關する要務を帶びて歸朝したり此發明は空氣中より硝酸及び窒素肥料を採取するものなりと

◆啓蟄　の日に蛙の卵を食へば萬病に効ありとの傳說を信じ服んで二時間後中毒して死亡せしは公州の方德三妻と次男にて方は助る

◆大火　二十日夜東京角筈に大火あり二百餘戶燒失し又た十三日茨城縣大河原に大火あり半里先きの船民に延燒し二百數十戶燒失す

▲黄金館　二十三日より差替ねたる同館の[illegible]十四號、滑稽下宿人等あり

▲有樂館　[illegible]



▲浪花館　大阪娘義太夫[illegible]竹本千代一座にて開演中なるが一座はいづれも若手揃ひなるさへ久し振りの娘義太夫とて連夜好評

▲大正館　二十二日より新に差替ねたる新派悲劇の主なる寫眞は左の如し▲滑稽ジム君の陸軍志願▲滑稽活劇チャプリンの爆彈投全二卷▲活劇死の命全三卷▲新派悲劇半川嫁三玄關番の卷▲史劇日蓮上人一代記全六卷

▲大正館　[illegible]逝びな旭全三卷並びに鐵の爪は連夜好評にて約二ケ月に亘り京城好活家を熱狂せしめたる寫眞も愈々これにて完結となるべく疑問の人物となり居りし笑の面の正體はお馴染の彼のマンレイにして同人がマージャリーと目出度く結婚するに至るまでの經路は頗る面白きものありその他の寫眞は左の如し▲實寫戰爭前のゲント▲滑稽影▲新派悲劇ひな鳥全三卷▲活劇鐵の爪四卷▲喜劇馬丁治良吉全四卷

▲壽座　四月興行として目下內地にて好評を博しつゝある新劇壯士團家庭人形劇家を乘ひつゝある壯劇の一行なるが一行は目下神戶聚樂館に開演中にして男女五十餘名の大一座なりといふ

[illegible]氣で居る▲然も反政府の者を拘引でもして來ると從つて乃至は懲罰の意味でか頗る美食を與へるさうである▲仁川府の部築財務主任は過般福岡市や廣島市を視察して來た▲其談に依れば廣島市では家庭工業や小工業を奬勵して居るが最も有利に思はれたのは齒楊子で▲朝鮮で十五錢以上もする齒楊子がたつた四錢五厘の原價で拵へる婦子供の內職として收入が頗る宜い▲原料は牛の骨とヨークシャ種の豚の毛で牛骨は朝鮮から移入するのださうだ▲其處で朝鮮でも之を獎勵したならば移入を驅逐すると共に家庭工業を興す事が出來るだらうと言つてゐるが▲內地では四日間位の見習で充分に仕事が出來るさうである▲京城よりも幾分氣候の早い仁川ではもう柳の芽も吹き初めて日當りの良い野には若草が萌ね出した

◉美術研究會例會　京城美術研究會第九例會を廿一日午後一時より京城俱樂部に於て[illegible]付き來歷其他の說明を爲し[illegible]ち互に批評研究を爲し最後に出品物全部の眞僞につき頗る興味ある[illegible]當番幹事は總督府博物館の小田省吾氏、記官馬場主任の兩氏と決定し支那[illegible]の天龍寺支那青磁の花瓶、末松[illegible]彦氏の伊藤公の對聯等なり

都山流　尺八指南
◀入門者募集▶◀出張稽古開始▶
京城南山町二丁目　直門　佐藤都令

◎嚴彈○ストーブ　○魔法瓶中瓶取替
地方御注文は特に便宜御送付可致候
朝鮮京城本町三丁目　和洋金物商　佐藤半次郎商店
電話二四三番　振替口座京城一二〇番

料理の友
四月號出來

名物の由來（加藤咄堂）▲手段（澤村博士）▲物價の調節（安部磯雄）▲家の主婦は物見遊山をどう處するか（名流婦人）▲商生上より見たる馬肉の眞價（田中博士）▲安價に物品を買入れる便法▲有益で興味多い懸賞募集▲祭日と花見と家族互樂會の催し▲風雅な箱料理數種▲一人前十八錢の花見の辨當▲經濟に出來る乾物料理▲手近な材料で拵へた西洋料理の御馳走▲酒肴向な料理▲一錢で風雅な物のみの乙な料理▲馬肉も味がよい惣菜▲巧に利用した鷄の臟物料理▲風雅で美味しい惣菜六種▲十七錢で手輕な西洋一品料理▲毎日のお惣菜川日分▲安價な細切肉の料理數種▲お好な鯛料理七種
便の文注　金廿二錢　一冊送料一錢
大日本料理研究會　東京本郷　電話芝六二九一

第一健全種苗販賣　目錄代價表御申込次第無代進呈
果樹（梨、苹果、桃、各種取揃）桐、桐根苗、櫻苗、桑苗、山林用種苗、蔬菜、花卉等、種類豐富
朝鮮京畿道安城市場　振替京城五八九番　朝鮮勸業商會

傑作揃四月號　講談倶樂部
蝙蝠安……田村西男　紅椿……佐藤紅綠　見果てぬ夢……青柳紫水　冤罪……埋木庵　天草四郎……宮崎滔天　六號室……渡邊霞亭
◎大懸賞募集　◎麗の櫻……大河内翠山　◎狂女の怨……荻原星城　◎筑紫市兵衞……阪東太郎　◎二月のころ……伊井蓉峰　◎霜夜の鐘……高橋十九二　▲此他興味ある讀物滿載　小櫻縅▼左團次と忠彌　菊石姿▼花見車夫　天下茶屋▼ともゑ姐さん
定價卅三錢　郵税二錢

大歡迎四月號　面白倶樂部
後悔の幻……沼波瓊音　御前仕合……大河内翠山　鐘の叫……大雨明香　小言幸兵衞……鈴木家綖採　清姬……長谷川時雨　相馬大作……武田仰天子　遊女の魂……七橋青波
古今風流函▼結婚ロマンス　泳史川柳▲滑稽倹約競べ　十五兩▼二上り新内　▲千紫萬紅他讀物數十篇
◎大懸賞募集　◎不思議な袋……松本啓咪　◎たいこもち……葬路よのみ　◎學士情話……松葉黑助　◎虻蜂物語……吉岡島平　◎兵舍の窓……渦堂逸人
定價十五錢　税一錢半
全國到る所の各書店にあり・發行所　東京本郷坂下　講談社　振替東京六二六九

内科　呼吸器病　胃腸病喘息
小兒科　リユマチス
京城本町二丁目四十五番地電話二八八〇番
山田病院　院主山田萬作

苗木販賣
山林用苗、果樹苗、各種ニセアカシヤ、桐各種澤山あり盆栽、庭木、花種子は特價を以て袋賣仕候其他庭園造築請負
仁川栖峴驛前　華王園　北垣林之介

貴紳士用實用懷中時計　大安賣

◎實地十八金側片硝子懷中時計　參拾參圓より貳百圓まで其他貴金屬裝身具一式有之候地方御注文は代金引替小包郵便にて御送附申上候間御用命願上候
京城本町貳丁目　村木時計舖　電話四七〇　振替京城三一九〇
ステツキもあります

京日案内
普通一回前金一行拾錢　番外一回前金
電話讓受たき方は至急御申越下さい好い番號を周旋す　旭町一ノ六四　電二〇〇一　佐藤
◎店員見習十五六歲尋常高等卒業程度の者直接來談あれ雜貨御商　京城長谷川町　鬼頭支店
◎選算金返たし　三月廿二日夜十一時前五圓御買求方居所知度　本町津村兄弟商會支店　電話一八七〇番
◎融通　月收の御方へ極秘迅速簡易立替御報伺上候　◎京城大和町三の三二（內草前）起木屋
◎代診藥局生有志御至急募集　希望者本人來談ありたし　仁川宮町　松本病院
◎醫師一名及看護婦三名採用　但市內確實なる要保證人　本町一丁目　石川醫院
助手一名　藥局生一名入用　慶尙北道金泉郡鳳山面福田洞八島文谿苑
◎看護婦及見習看護婦至急採用希望者は履歷書送れ　中野組醫務室內
◎看護婦及見習看護婦至急採用希望者は直接來談ありたし　京城旭町一丁目　島崎病院　電話二七三六
工場賣却　亞鉛葺二階建四十坪餘　京城日出町三番地　電話三〇四四番　入江
舊恩給　立替四ケ年半迄利子月一歩二厘五毛本人直接取引　櫻井町一ノ一九八　長電二五〇番　博多屋本店
店員及集金人入用　年齡廿歲より卅歲迄但要保證人　蓬萊町三丁目　電話二〇七九　酒見油店
受驗講義錄　朝鮮官廳諸試驗全部七冊壹圓九十錢送料拾二錢　京城旭町一　振替一九一　朝鮮文學會
ゴム具　風船○賣月○サツク並玩具一式○定價表無料郵送　春期ゴム玩具賣行絶好の時來れり　京城太平通二　振替二九三三　太陽ゴム商會
看護婦及同見習募集　志望者は履歷書携帶來談ありたし　仁川　仁川病院
恩給年金立替　五年半二年分迄無保險　電話二三九一番　京城若草町　金光教會裏手　國江商會

櫻御殿

第百八十一回　大阪　霞の家主人

座敷牢(十九)

さうして一町ほども行つたときに息を切つて駈け付けたは道齋であつた

『松尾のお母さま、ちよつとお待ちなさいませ』

銀杏は潤んだ目で見かへる、利右衛門は再び塀の蔭にかくれた

『お、道齋どのか』

『へい、手前でございます』と勢ひなくすり寄つて『とう／＼お屋敷をお立ち退きださうでございますね』

『飛んだ事になりました、恁樣事ならわたしは清洲に残つて居る處だつたと思つて、今さら後悔をして居ます』

『然し、これも前世の因縁です、まあ、お諦めなさいまし』と道齋は慰め顔に云つた、

『諦めるにも諦められないぢやございませんか、一人の倅には別れ住み馴れた家には離れ、これから何處へ行く處があるでございませう』

『お察し申します／＼、然し清之丞殿が不忠で爲すつた事で無いのは、一家中の者が存じて居ります、その中には、お上のお胸にも響いてきつと御赦免の御沙汰がございませうから、暫く堪忍なさいまし、お日さまでさへ雲の掛る時があります』

『わたしもその日を待つて居ますが、夫迄はどても助かるまいと思ひます、隅櫓の座敷牢へ入れられた者は、干殺しにされるのだと聞いて居ます』

『なに』と道齋は詞に入れて『神樣が居らつしやいます、忠義をして災難を受けた者に、神樣のお助けがなくて何うしませう、御心配なさいますな、わたしが保證をしてお上げ申します』

『爾う云つて戴きますと、わたしも少しは心強く思ひますが、斯うなつては致し方がございません、いわ、神佛の御加護があらうとは思はれません』

『これから何方へお越し遊ばすお意でございます』

『何處と云つて當もございませんゆゑ、與惣治の存じ居る旅籠屋へでも就かうかと思つて居ります』

『旅籠屋などへお付きなさらずとも、手前方へお越し遊ばしては如何でございます、別にお關ひは致しませんが、さりとて御不自由もさせません』

『有難う存じます』と銀杏は一ぱいの涙を見せて『斯うした落目になつて、御親切に被仰つて下さる方はあなたの外ございません、此の御恩は有難く受けます』

『御恩も何もあるものですか、わたし共が斯うして無事に務めますのも清之丞殿のお蔭でございます、旅籠屋などへおつきになつて、入らぬ費用を爲さるよりは、わたくし方へ來らつしやいまし、御家の來も、これに御異存はございますまい』

『道齋樣よく被仰つて下さいました、町家へお供することを思ひましたら、どんな不自由がございましても、どれだけお宜しいか分りません、然し、あなたの御迷惑に爲りは致しませんか』

『少々ぐらゐ迷惑になつてもわしは關はない、お母樣さへ御納得下すつたら、これに越した歡びはありません、さあお供を致しませう、これへお越しなさいまし』

道齋は前へ立つて案内する、銀杏主従は嬉し涙に暮れながら後に付く

そこまで來かゝつて、この樣子を篤と見屆け、見えかくれに後を尾けたは利右衛門であつた

美恵　急用知せ　ある居所　『ヤ』

▼春燈吟

其の十一(大正七、三、一六)

春の月

春月や寒からずして懐ろ手　春樹
春月に相見る顔の白さ哉　水子
倖の灯置くに風なし春の月　田打夫
春の月小鳥生れし木の空洞　青史
障子近き覚の鎮や春の月　迦南
春の月輿に立人のつゝしさを　韮城
一人去し後の座淋し春の月　橙黄子

山燒く

山燒くや夜の江渡る戻り牛　笛木
芝燒くや土堤挾む江と畑と　同
野火の煙包樓りつゝ暮れけり　迦南
野を燒きて戻り來し戸、風出たる　田打夫
鳩鳴くや官林の外芝を燒く　春樹
山燒の火を見て戻り襟寒し　青史
眉ほどに夕空の山燒く哉　韮城
山燒くや帆高く張りし船眼前　橙黄子

□亜氷夜會小集(三ノ二一・於瓜寄居)

○
馬入れて來し夕母家爐無かりし　梧亭
薮晴れの時に爐塞ぎけり　同
爐果驛の日長け籠昇一人居り　鼓
○
爐塞拭きて挨舞ふ日筋届き居　村
高軒に巣くふ蜂見つ爐を塞ぐ　同
○
爐塞ぐや遠見ゆる海の碧き色　私
○
名殘爐の去ぬ見て寺爐塞ぎ居　村
日の下に鷄ふく居り爐の名殘　同
爐別れの庭山陽横遊び居り　瓜
○
爐果庭に蕊が落せし土龍かな　青
聲と話す大聲朝爐塞ぎ居り　同
爐の果てや蛙拜に並び居る　同

◉日本商事會社の盛況　東京市京橋區北紺屋町日本商事合資會社は其の後益々健實なる發達をなし從來の資本金にては多大の不便を感ずるの盛況にあり目下增資の内議ありと謂ふ殊に同社證券部は政府の貯蓄奨勵產業振興の趣旨を體し貯蓄金付勸業債券月賦販賣を其方法完全にして確實の實蹟を示し漸次一般購買加入者も日々增加し社長には帝都貿易の重鎭たる櫻井三右衛門氏を推し業務の重要役には知名の紳士を網羅し尚加入勸誘者の便を計り内地は勿論朝鮮滿洲に至る迄各樞要地に支部出張所代理店を設け國民經濟貯蓄の方針の下に貯蓄の奨勵に努力しつゝあり

◉滿鐵學校の盛況　東京神田錦町財團法人滿鐵學校は去る四月十一日新學期開始に付き目下生徒募集中なるが通信教授を受くる校外生及講習生の入學は隨時之れを許し居り入學者頗る激増したるを以て現在の地坪四百七十六坪に二百九十三坪を新築し…工業勃興に適せる設備を完成し…同校唯一あるのみなる今回の電氣博にて一般に照會すべし…校内生二一七三名にして卒業生一〇四三、校外生二…

◉生絲禁入せず

米國に於ける生絲の需給狀況調べ　氣分横溢し一般に經濟界は好況にして何れも巨額の利益を擧行し銀行業者又貸出嚴重の態度を執りつゝあり金融は概して引縮りの狀況を呈し先般米國に於ても政府が輸入品に制限を加ふると傳へられたるや日本に於ては一時此報傳はりて相場崇落に暴落を告げ悲觀するもの多かりしも…入或は團體の名義にて政府に對し…は却つて之れを不思議に思ひ何故…

▲米國機業界　を見るに機業地は戰前に比して…生産額と大差なかる可し然れども是…

◉癲癇患者の自殺　京城府…

下關期米　▲二十三日後場　…

諸者の領分

風評が一時起つた爲めに在郷軍人其他の兵役關係者は其の屆出手續等に關し府廳兵事係又は新聞社等に盛んに問合する向もあるが本件に關し府兵事係の宣明する所に由ると簡閲點呼施行に關しては規定の改正や變更も必要の事だし屆から何分の公示ある迄は別段騒ぐ必要はないと言つて居るから其筋の屆出の期限其他に就いての心配は無用の譯である(係り)▲蓬萊町三丁目道路に肥桶云々の注意を容れて早速改めてくれた衛生係の諸君、宏量の心情に對して敬意を表す(赤電燈)▲陽春三月散歩の好時季となつた今日獎陽公園附近の風紀取締を嚴にせられんことを其筋にお願ひいたします(菊石生)▲先日三越の商品券を遺失したといふ記事がありましたがあれは誰か拾つて鍾路の警察署に屆けてあるさうだ(給仕)

今まで朝鮮で施行されて居なかつた簡閲點呼が今度施行さるゝ樣に成つたと言ふ

新刊紹介(到着順)

▲雄辯(九の四)　我辯論界の權威として新たに新思潮の先驅として益々内容の改善充實を明して四月號を發行名家の名論多数に富めるの寄稿掲載なり(三十錢東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會)
▲史談文藝(二の四)　南祭、蟻介、銀月、花時雨女史、其他の創作十篇及び國府種德、其作博士、長瀬鳳輔、細本日南氏等の史談史論十一篇等外に面白き雜錄多し(五十錢東京赤坂一ツ木町六五其社)
▲人情倶樂部(一の二)　名家執筆の小說五篇、事々講談篇、名流の落語講談七篇及び多趣味の世間話、演藝その他面白き記事を満載し外に懸賞募集あり(三十錢東京上野櫻木町一七文敬社)
▲實業之世界(三月十五日號)　十五錢東京京橋區南傳馬町一丁目其社
▲國民評論(三月十五日號)　十五錢東京麹町區有樂町一其社
▲極東時報(五五)　東京京橋區築地明石町三三其社
▲隨鷗集(三月號)　三十錢東京豐多摩郡千駄谷町原宿一七〇其社
▲帝國農會報(三月號)　十二錢東京赤坂區溜池町一其會
▲報德(三月號)　六錢鹿兒島市下町三九五鹿兒島市報德會事務所
▲支那研究資料(二の一)　支那造幣沿革
▲大陸社　大運河及直隷諸水道(上)滿洲鴻臚の研究及び内務、外交、財政、司法、教育、農商、郵傳、交通等(一圓發行所大連市東公園町七)
▲商と工(三月號)　二十五錢東京京橋區新肴町十二其社
▲教育時論(一〇八五)　十錢東京麹町區飯田町四開發社
▲東洋醫界(創刊號)　十錢東京赤坂區氷川町其社
▲電氣界(三月號)　二十五錢大阪北區若松町一六其社
▲大阪仕入案内(三月號)　十五錢大阪區阿波座通其社
▲ジヤパンタイムス(學生號)　十二錢東京麹町區幸町一の四其社
▲陽明(七四)　十錢大阪府東成郡天王寺村大阪陽明學會
▲朝鮮鐵道青年(三月號)　非賣品朝鮮鐵道山縣道内朝鮮鐵道青年會
▲婦人週報(四の十一)　四錢五厘東京牛込區市ヶ谷町二丁目一七其社

皮膚科　皮膚病　黴毒　淋病　膀胱病　生殖器　機能障碍
日曜祭日午後二時迄　入院隨意(診察夜九時迄)
京城明治町二丁目(元二ノ町)　**佐藤醫院**(電話一一七三番)

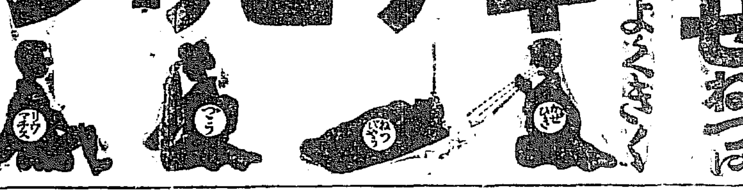
古著古洋服　諸向御買取候間多少に拘らず御報次第早速御伺申上候
古著古洋服を賣買又はハガキにて御報次第早速御伺ひ致し可申候尚質札買受交換等も仕候
京城本町二丁目　**江頭衣服店**　本店電話一三五番　支店電話九一七番
店員入用　十二三歳より十五六歳迄四五名但市内に保證人を要す

最新刊

書名	著者	定價
鎭川鑒窰公傳	第二	一〇、〇〇
病院より社會へ	吟稲積太郎	一、〇〇
千圓以下で出來る理想の住宅	鹽田實三	一、五〇
政界の表裏	無名隠士	一、六〇
戰後の教育	國民新聞社	四五
革命の巻より	クロパトキン	一、三〇
獨乙の經濟的膨脹策	小瀧憲爽	一、五〇
獨逸の肉彈	獨乙大尉ヘツケル	一、〇〇
獨逸面に覗かれた汎張欧策論	シエラダム	一、六〇
肉彈(續編)	櫻井大尉	七〇
西伯利亞の旅行	末廣鐵腸居士	九〇
小生の手紙	大町桂月	一、三〇
會社商店必要なる商法釋義	齋藤三郎	九五
潜航艇論說	西山富木	六五
最新實驗化學	和田	一、五〇
經濟哲學の諸問題	左右田	二、五〇
カチ〳〵山と北咲爺	武者小路實篤	一、三〇
テニスの手引	多樹研	四〇

大阪屋號書店

かぜねつに一番よくきく
キナピリン



◉キナピリンは◉感冒◉熱病◉頭痛◉インフルエンザ◉リウマチス◉間歇熱(マラリヤ)等に大効あり
定價(二包入拾錢　六包入廿錢　八包入三十錢　十五包入五十錢　三十二包入壹圓)
本舗　大阪市堂島元濱橋　**高橋盛大堂藥局**
發賣　同　心齋橋博勞町　**高橋盛大堂分店**
◉各地到る處の藥店に販賣す

老も若きも
誰れの目にも
晴々として
愉快さうな
顔色の人は
之れ皆

天然甘味葡萄酒
蛇の目印ポートワインの
お蔭であることは
之れ一般愛飲者の聲なり

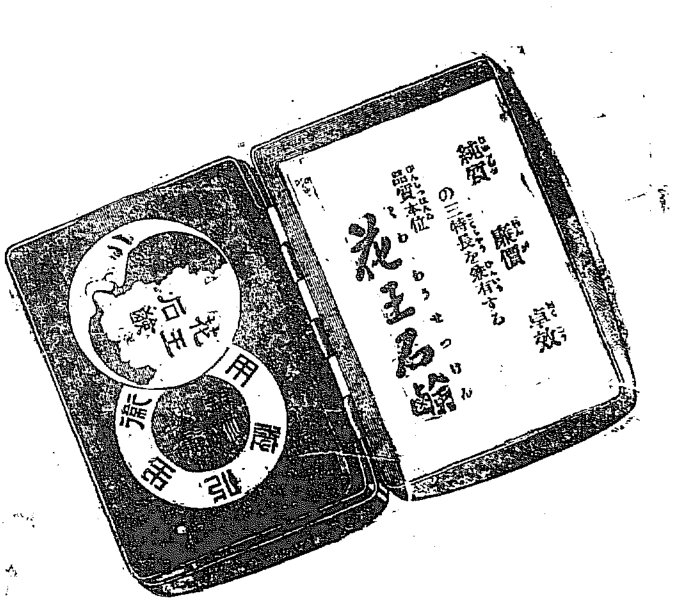
定價一壜　金七拾五錢

一杯毎に血と元氣を増す

蛇の目印ポートワインは最優良生葡萄酒を基礎とし補血強壯劑を主成分として精製せる醇良無比の代表的甘味葡萄酒なり

發賣元　大阪高麗橋　**松下善四郎**

全國到る處和洋酒食料品藥店等に販賣せり(品切の節は發賣元へ御注文あれ)



製造發賣元　東京　長瀬商會
關西代理店　大阪　大崎組商會

◉りん病ばい毒　患者諸君
▽にせドラッグあり御注意
近來東京其他各地に紛らはしきドラッグあり御客を欺き居るもあり當京城にも右以外にドラッグ商會と稱する店あらばそれは全く吾が商號を盗用する詐欺漢なり
初に患者諸君の御注意を促す

京城南大門外停車場通　花柳病専門藥房　**ドラッグ商會**　滿鮮本部
京城南金町三電車道大阪ドラッグ商會

西村眞太郎著　**日鮮會話精通**　定價一圓三十錢
京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

製作　賣販　金銀時計
仁川本町　**岐阜商店**　電話三七〇番・振替京城一七〇番

大阪商船株式會社汽船出帆廣告

仁川出帆
神戸大阪行(群山寄港)
須磨丸　三月廿五日　後五時出
日清丸　三月廿五日　後五時出
鶴州丸　三月　日　後五時出
△木浦、釜山、嚴原、郷ノ浦、長崎行
安東丸　三月二十二日　正午時出
✕鎭南浦、神戸大阪行
安東丸　三月　日　正午出帆
須磨丸　三月廿四日　後二時出帆
元山出帆
西湖津、城津、新浦、清津行
宮島丸　三月二十八日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
安平丸　三月廿七日　後九時出帆
大連出帆
上海、基隆、打狗行
湖北丸　四月十三日　前六時出
基隆丸　四月十六日　後四時出
内地各港出帆主要航路
南米行　一年四回
濠洲行　毎月一回
北米行　毎月二回
孟買行　毎月二回
南洋行　毎月一回
御注意
◉外國航路各航路(遠洋航路を除く)汽船ノ時ハ五分引キ以テ運賃を割引す
◉賣出回數券…鐵道及南滿洲鐵道會社ト聯絡…
大阪商船株式會社仁川支店　電話二二番・五五番
京城切符賣捌所　京城通運會社内　電話七〇番
仁川京城通し切符發賣所　…電話二六一番

汽船釜山出帆廣告
門司、神戸、大阪行
和歌浦丸　月　日　後五時出
立神丸　月　日　後五時出
元山、清津、浦鹽行
立神丸　月　日　後十時出
和歌浦丸　月　日　後四時出
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
天興丸　毎月二日九日十四日廿一日廿六日　午後十時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行
第三琴平丸　三月　日　後六時出
門司、宇品、神戸、大阪行
第三琴平丸　三月廿二日　後六時出
釜山港埋立新町　本切符取扱店　大池回漕部

仁川代理店　**野口商會**　本町四丁目(電話一七三番)
元山代理店　田口回漕店　南大門(電話二七六・〇八二)
京城切符取扱店　河村運送店

共同汽船仁川出帆
波浦、芝罘、大連行
共同丸　三月廿三日　午後八時　三月廿四日　午後時出
朝鮮沿岸主要線にて西浦行定期線…
阿波共同汽船株式會社

日本郵船仁川出帆
大連行、天津行
相模丸　三月二十日
三河丸　三月　日
高砂丸　三月卅一日　正午出
仁川海岸町一丁目　堀回漕部

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神阪行
神代丸　三月　日　後四時
秀吉丸　三月　日　後四時
君代丸　三月卅一日　後四時
大有丸　三月　日　後四時
仁川海岸通二丁目　電話五十九番　高杉回漕部

寫眞　寫眞出張撮影　寫眞銅版、亞鉛版
最も熟練せる技術を以て最も迅速に…
京城日報社　**寫眞製版部**

金泉間自動車著發時刻
織居自動車部金泉支部
▲小荷物運搬仕候